orbit baby

G3 Stroller Seat
G3 Stroller Base
G3 Bassinet

オービットベビー

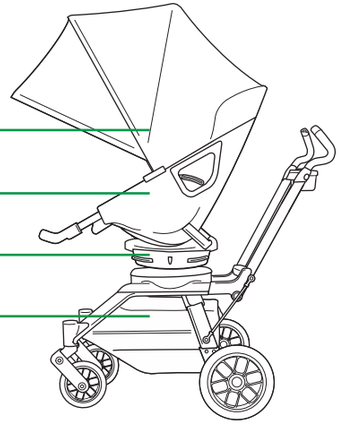
G3 ストローラーベース
G3 ストローラーシート
G3 バシネット
取扱説明書

ご使用の前に、必ずこの取扱説明書、
併せて「INSTRUCTION MANUAL」を
よくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

はじめに

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前に、同梱のINSTRUCTION MANUALとこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、必要なときにすぐに取り出せる場所に保管してください。

この取扱説明書の対象となる製品



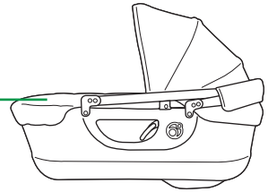
G3サンシェイド（以後サンシェイドと表記します）

G3ストローラーシート（以後ストローラーシートと表記します）

G3ストローラーベース（以後ストローラーベースと表記します）

カーゴバスケット

レインカバー
モスキートネット



G3バシネット（以後バシネットと表記します）

レインカバー
モスキートネット

もくじ

お使いの前に

各部の名称…… 14

ストローラーベース

セットアップ
開く …… 19
車輪をつける …… 22
車輪をはずす …… 23
カーゴバスケットをつける …… 24
たたむ …… 26
たたんで自立させる …… 29
たたんで運ぶ …… 30
たたんでストローラーシートと運ぶ … 31

使いかた
前輪の方向をロックする …… 33
後輪にブレーキをかける …… 34
ハンドルの長さを調整する …… 36
カーゴバスケットを使う …… 37

ストローラーシート

セットアップ
ストローラーベースにつける …… 39
サンシェイドをつける、はずす …… 42
サポートバーをつける、はずす …… 44
フットレストをつける、はずす …… 46
スナックトレイをつける、はずす …… 47
シートクッションをはずす …… 48
しまう …… 50

使いかた
お子さまを乗せる …… 52
フットレストを調整する …… 56
安全ベルトの長さを調整する …… 57
肩ベルトの位置を調整する …… 59
リクライニングする …… 61
回転する …… 62
サンシェイドを使う …… 63
スナックトレイを使う …… 65
レインカバーを使う …… 66
モスキートネットを使う …… 68

バシネット

セットアップ
セットアップする …… 69
ストローラーベースにつける …… 72
たたむ …… 74

使いかた
お子さまを乗せる …… 77
サンシェイドを使う …… 78
手に持つ …… 80
レインカバーを使う …… 82
モスキートネットを使う …… 84

点検とお手入れ

故障かな？と思う前に …… 86
日常点検のお願い …… 87
各部のお手入れ …… 88
保管と廃棄 …… 89
スペック …… 90

アフターサービス

お問い合わせ …… 91
免責事項 …… 92
保証規定 …… 93

安全上のご注意

●ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●本取扱説明書をお読みになった後は、必要なときにすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。

●本製品を第三者に譲渡する場合は、取扱説明書も一緒に譲渡してください。

本取扱説明書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を、危険の大きさの程度に応じて、次のように分類して表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警 告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⚠ 注 意

「軽傷や本製品以外の物に損害が発生するおそれがある内容」です。

⚠ 警 告

- 本製品は、一般家庭でお子さまを乗せて移動するための１人乗りストローラーです。他の用途に使用しないでください。
- カーゴバスケットをお子さまやペットのキャリアとして使用しないでください。
- 適切な使用法を理解している場合を除き、他の人にはストローラーその他の Orbit Baby 関連製品を使用させないでください。
- 本製品の使用前に、シート、折りたたみ部分、ハンドル、タイヤなど各部がロックされていることを確認してください。
- 使用前に本製品が正しく機能することを確認してください。
- 本製品に一部でも損傷、破損、欠損がある場合には、本製品を使用しないでください。
- メーカーによって供給、承認された交換部品のみを使用してください。
- 取扱説明書を紛失した場合や、修理が必要なときは、裏表紙に記載の日本正規総代理店　株式会社ダッドウェイまでご連絡ください。
- 本取扱説明書で許可されている場合を除き、部品を取り外した状態で本製品を使用しないでください。
- 本取扱説明書で許可されている場合を除き、本製品を分解しないでください。
- 本製品は、生後7カ月から体重が最大15kgまでのお子さまを対象としています。
- バシネットは、まだ寝返りをうてない乳幼児専用です（体重制限：9kgまで）。お子さまを横向きや、うつぶせで寝かせないでください。
- 本製品をOrbit Baby社製以外のロッカーベースやストローラーベース等で使用しないでください。
- 自動車ではストローラーシート、バシネットを使用しないでください。

- ストローラーシートを使用できるお子さまの最大身長は101cmです。
- 本製品の使用中は、お子さまから常に目を離さないでください。
- パパラッチシールドを使用中は、お子さまの様子が見えにくいため、特に様子に注意してください。
- お子さまを絶対にひとりにしないでください。
- ひとつのシートに同時に複数のお子さまを座らせないでください。
- ストローラーシートはフォールディングポジション（P.40）では使用しないでください。
- お子さまを本製品で長時間眠らせないでください。本製品はベビーベッドではありません。
- 気温が高いときや晴天時は、レインカバーを使用しないでください。
- 車道や混雑した場所でストローラーを押すときはまわりに注意してください。
- 有機溶剤、酸・アルカリ性洗剤、熱湯で本製品を清掃しないでください。
- 本製品は、高温多湿な場所を避けて保管してください。
- お子さまの手の届く場所に保管しないでください。

⚠ 警 告

＜落下・転落のおそれあり＞

- お子さまを保護するために、安全ベルトは常に使用してください。
- お子さまを乗せる前に、ストローラーシート、バシネットをスマートハブにしっかり取り付けてください。使用時は使用位置に確実にロックをしてください。
- お子さまを乗せたままストローラーを持ち上げたり、持ち運んだりしないでください。
- お子さまを乗せたままストローラーシートを持ち上げたり、持ち運んだりしないでください。
- お子さまをストローラーに乗せたまま、階段やエスカレーターを使用しないでください。
- ボトルトレイ、サポートバー、サンシェイドやスナックトレイをつかんで、ストローラーベースやストローラーシートを持ち上げたり、持ち運んだりしないでください。
- お子さまを補助なしで、ストローラーシートに上り下りさせないでください。
- シートを回転または連結解除するときは、必ず両方のリリースレバーを握って行ってください。
- お子さまをスナックトレイに上げたり、座らせたりしないでください。
- シートクッションは正しく装着してください。
- ストローラーシートは単独で使用しないでください。
  ストローラーシートは、独立型の製品ではありません。ストローラーシートはストローラーベースに取り付けないと安定しません。
- お子さまが動くとストローラーシートがずれることがあります。ストローラーシートをテーブルや棚など高い場所の端近くに置かないでください。

⚠ 警 告

＜窒息のおそれあり＞

- 安全ベルトは常に正しく調整して使用してください。安全ベルトが緩んでいたり、バックルが外れていると、安全ベルトでお子さまの首が締まり窒息するおそれがあります。
- 安全ベルトをしない状態でお子さまをストローラーシートに放置しないでください。安全ベルトでお子さまの首が締まり窒息するおそれがあります。
- お子さまの首に巻きつく可能性があるコード、ストラップ等を、ストローラーシートの中や近くに置かないでください。
- ブラインドのひもやカーテンのタッセルにお子さまの手が届く窓やパティオドアの近くにはストローラーを停めないでください。ひもやタッセルがお子さまの首に絡まり窒息するおそれがあります。
- レインカバーはたるみのないように正しく確実に取り付けてください。
- マットレス、枕、布団、毛布、ヘッドパッド等を追加して使用しないでください。
- 開梱後は、ビニール袋、梱包材、外箱をお子さまの手が届かないように確実に廃棄してください。
- 取り外したアクセサリーは、お子さまの手の届かない場所で保管してください。
- ストローラーシートをベッド、ソファ等の柔らかい表面に置かないでください。ストローラーシートが倒れるなどしてお子さまが窒息するおそれがあります。

⚠ 警 告

＜ストローラー転倒のおそれあり＞

- ストローラーには、Orbit Baby社が製造、または特に承認している場合を除き、アクセサリーを取り付けたり、荷物を置いたり吊り下げないでください。アクセサリーや荷物により、ストローラーが不安定になることがあります。
- ハンドルに荷物を吊り下げないでください。
- ボトルトレイに0.5kg以上のものを置かないでください。また、ペットボトルを2本以上置かないでください。
- スナックトレイに0.5kg以上のものを置かないでください。
- カーゴバスケットに 2kg 以上のものを入れないでください。過度の重量により、危険で不安定な状態になるおそれがあります。
- ストローラーシート、バシネットにお子さまを乗せる際や、ストローラーシート、バシネットからお子さまを降ろす前に、必ずブレーキをかけてください。
- 本製品は、ランニングやスケート時には使用できません。
- 次のような操作はしないでください。

  ・歩行速度（時速3 ～ 4km）以上での走行
  ・前輪あるいは後輪のみでの走行
  ・ジョギング、マラソン、インラインスケート、スケートしながらの操作
  ・自転車、バイク、車での牽引
  ・急発進、急停止

- 雷や台風、強風など悪天候のなかで本製品を使用しないでください。とくに強風時にレインカバーを使用すると風の影響を受けやすくなります。
- タイヤのスポーク部分に傘などをはさまないよう注意してください。
- 走行中にブレーキを操作しないでください。
- 本製品にお子さまを乗せたまま電車やバスなどに乗降しないでください。
- 電車やバスなどには、本製品を折りたたんで乗降してください。
- 電車やバスなどに乗車中は、本製品にお子さまを乗せないでください。
- お子さまを乗せた状態で、部品、アクセサリーの着脱を行わないでください。（除くレインカバー、モスキートネット）
- 部品、アクセサリーの着脱は、周りにお子さまや人がいない平らな場所で行ってください。

⚠ 警 告

＜ヤケドのおそれあり＞

- ボトルトレイまたはスナックトレイには、絶対に熱い液体が入ったものや、熱い液体を入れないでください。熱い液体がこぼれ、お子さまやご自身がヤケドするおそれがあります。

＜ストローラーが暴走するおそれあり＞

- 不整地でストローラーを押すときは、常に前輪方向ロックを使用してください。
- 不整地や坂道では注意してストローラーを押してください。
- ストローラーを停止するときは、必ずブレーキをしてください。
- ブレーキをしていないときは、常にハンドルに手をおいていてください。
- ブレーキをした状態であっても、丘の上や傾斜面にストローラーを無人で放置しないでください。
- 電車のホームでストローラーを停止するときは、必ずブレーキをしてください。また、ブレーキを過信せず、常にハンドルに手をおいてください。
- ストローラーシート、バシネットは、ストローラーを動かす前に所定の位置に必ずロックしてください。
- ストローラーが動いているときは、ストローラーシート、バシネットを回転させないでください。

⚠ 警 告

＜はさまれによるケガのおそれあり＞

- 本製品をたたんだり広げたりするときは、お子さまやご自身の手指や身体をジョイント部分にはさまないように注意してください。
- ストローラーシートを調整したり、取り付ける際は、手指や身体を可動部品やストローラーベースにはさまないように注意してください。
- お子さまの足がはさまれるのを避けるために、シートを後ろ向きに回転または取り付ける前に、フットレストを「1」の位置に調整してください。
- カーゴバスケットを取り付けたり、取り外すときは、お子さまやご自身の手指や身体をジョイント部分にはさまないように注意してください。
- スナックトレイを取り付けるときは、特にお子さまの手指をはさまないよう注意してください。
- 本製品を広げたり、たたむときは、お子さまが近くにいないことを確認してください。
- お子さまを本製品で遊ばせないでください。本製品はおもちゃではありません。

⚠ 警 告

＜破損のおそれあり＞

- サンシェイドの上に物を置かないでください。物の重みでサンシェイドがつぶれることがあります。
- 屋外に放置したり、濡れたまま放置しないでください。
- 直射日光のあたる場所に保管しないでください。
- 折りたたんだストローラーの上に重量物を載せないでください。

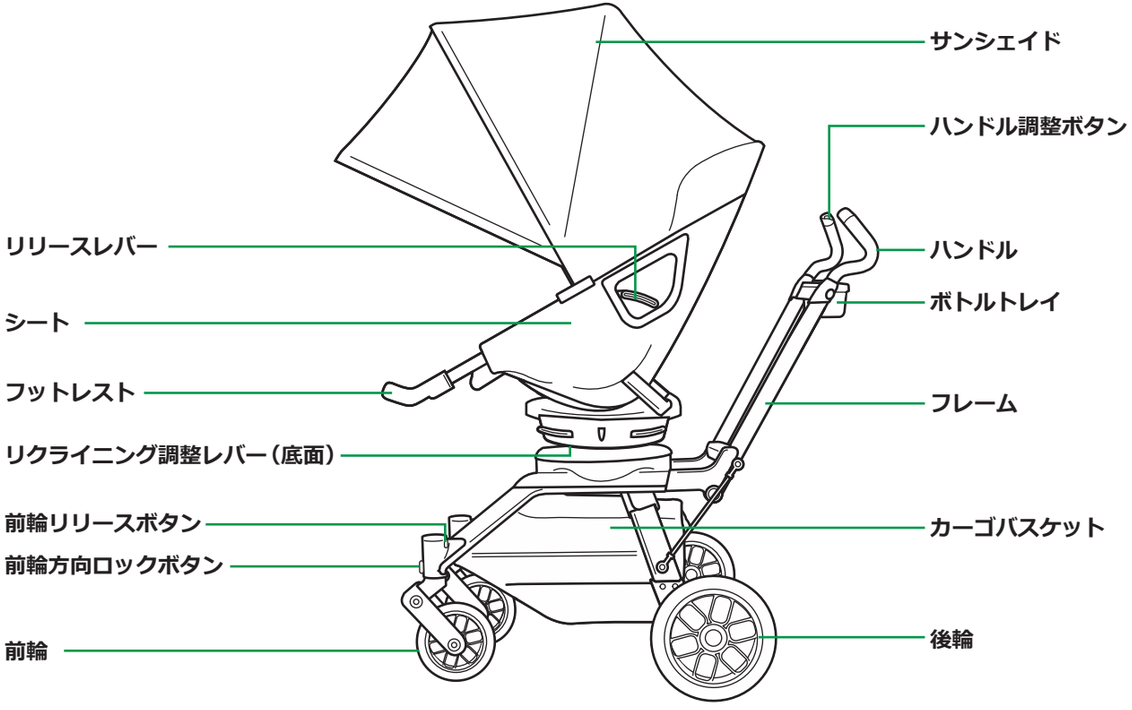
⚠ 注 意

- 前輪方向ロックボタンを押すときに、指や爪のケガに注意してください。
- 着脱テープで衣服等を痛めないように注意してください。

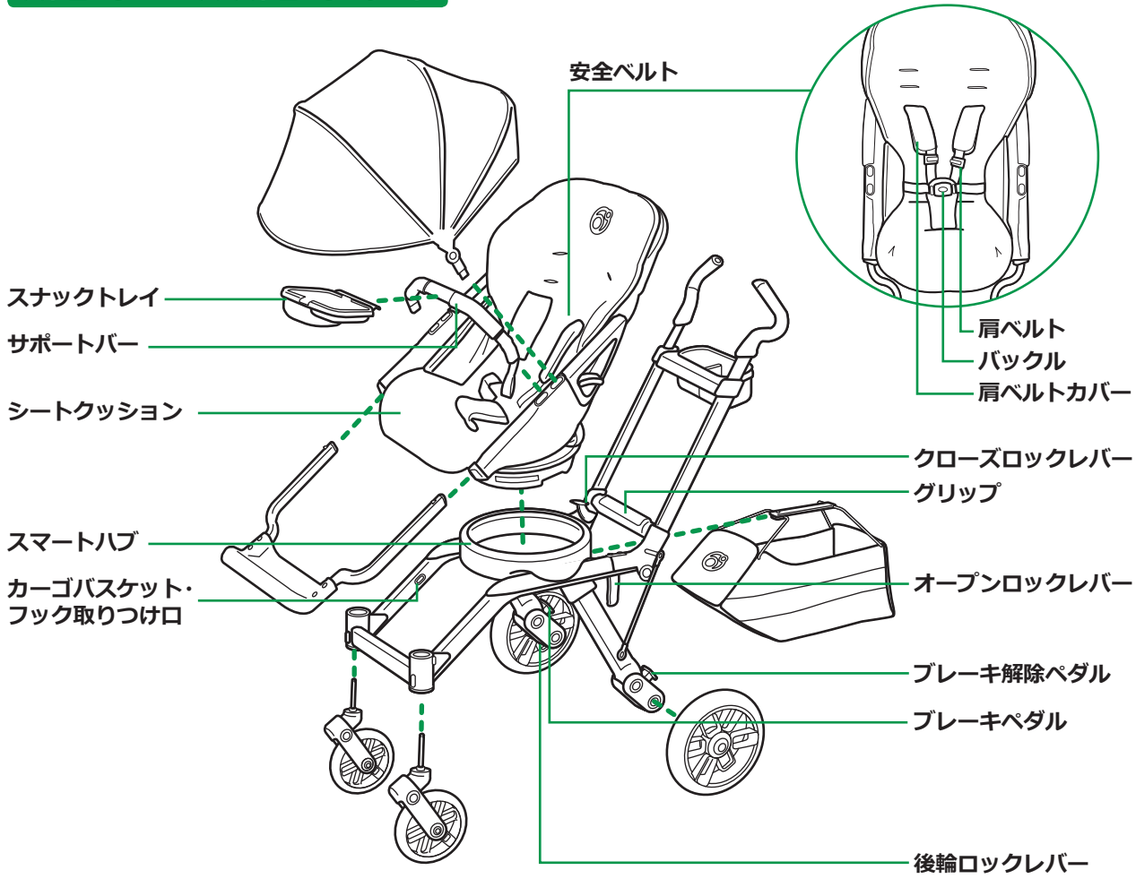
お使いの前に

各部の名称

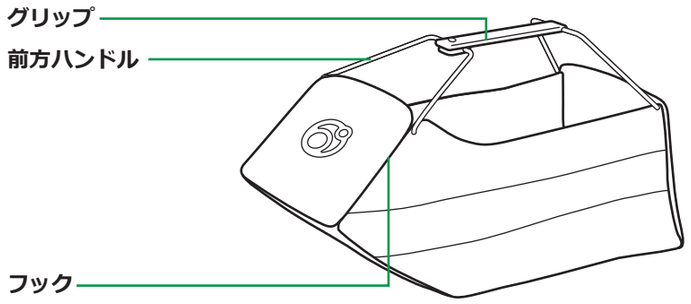
ストローラーベース・ストローラーシート



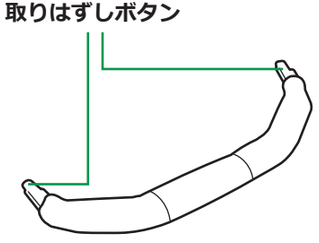
ストローラーベース・ストローラーシート



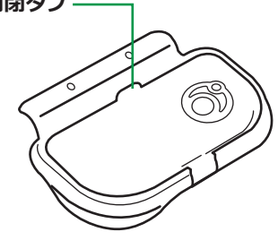
カーゴバスケット



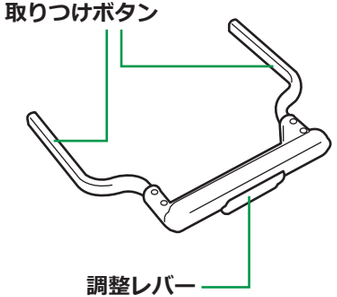
サポートバー



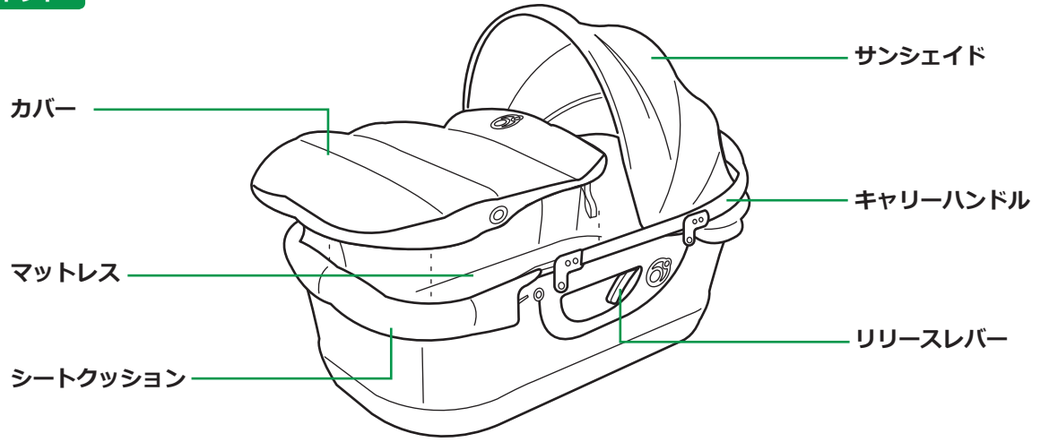
スナックトレイ

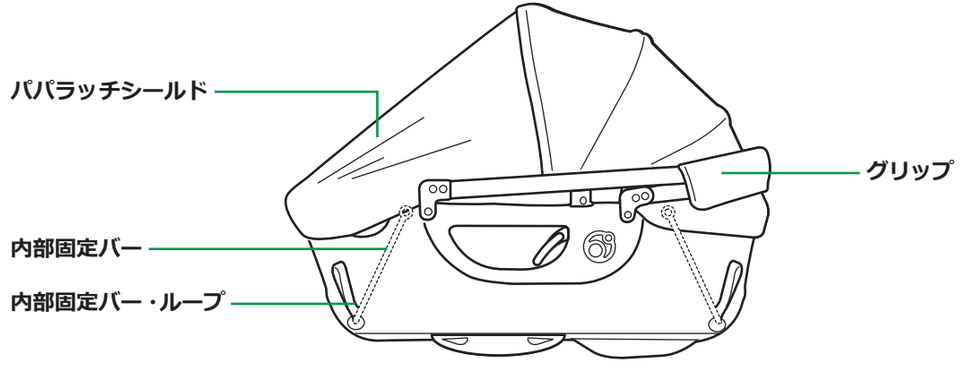


フットレスト



バシネット





ストローラーベース　セットアップ

⚠ 警 告

- メーカーによって供給、承認された交換部品のみを使用してください。
- 本取扱説明書で許可されている場合を除き、部品を取り外した状態で本製品を使用しないでください。

＜窒息のおそれあり＞

- 開梱後は、ビニール袋、梱包材、外箱をお子さまの手が届かないように確実に廃棄してください。
- 取り外したアクセサリーは、お子さまの手の届かない場所で保管してください。

＜ストローラー転倒のおそれあり＞

- お子さまを乗せた状態で、部品、アクセサリーの着脱を行わないでください。
- 部品、アクセサリーの着脱は、周りにお子さまや人がいない平らな場所で行ってください。

開く

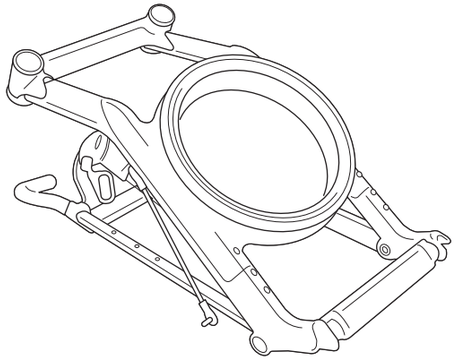
⚠ 警 告

＜はさまれによるケガのおそれあり＞

- 本製品をたたんだり広げたりするときは、お子さまやご自身の手指や身体をジョイント部分にはさまないように注意してください。
- 本製品を広げたり、たたむときは、お子さまが近くにいないことを確認してください。

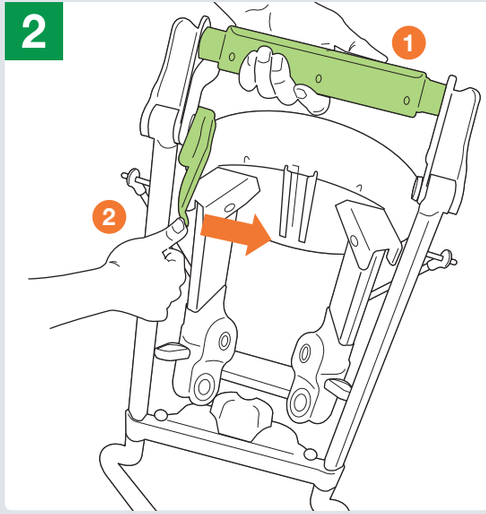
1

安定した場所に置きます。



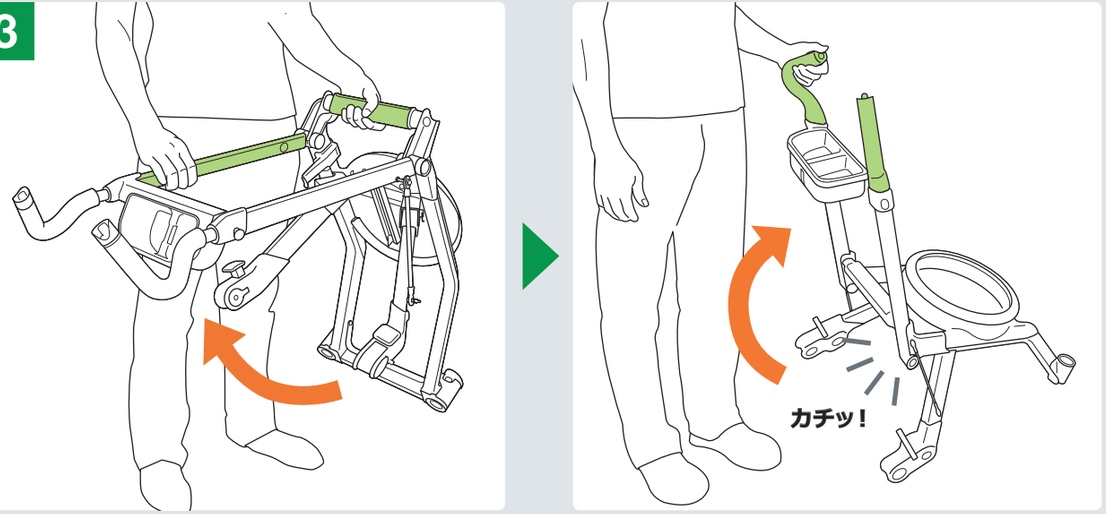
2

グリップを持ち、オープンロックレバーをはずします。



3

グリップと、ハンドル付近のフレームを持ち、カチッと音がするまで開きます。



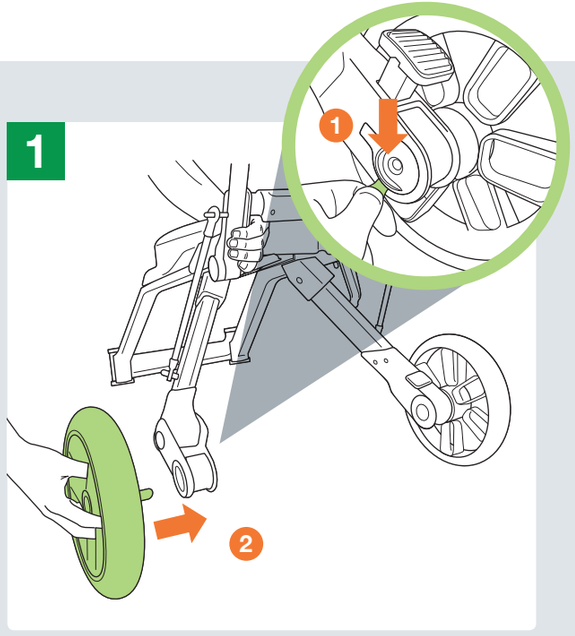
POINT

ハンドルを持って、本体を軽く前後・上下に動かし、本体が折りたたまれないことを確認します。

車輪をつける

後輪

後輪ロックレバーを押しながら取りつけます。

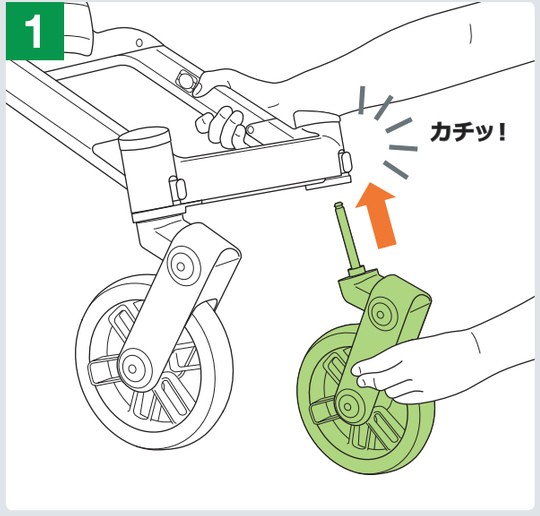


前輪

カチッと音がするまで取りつけます。

POINT

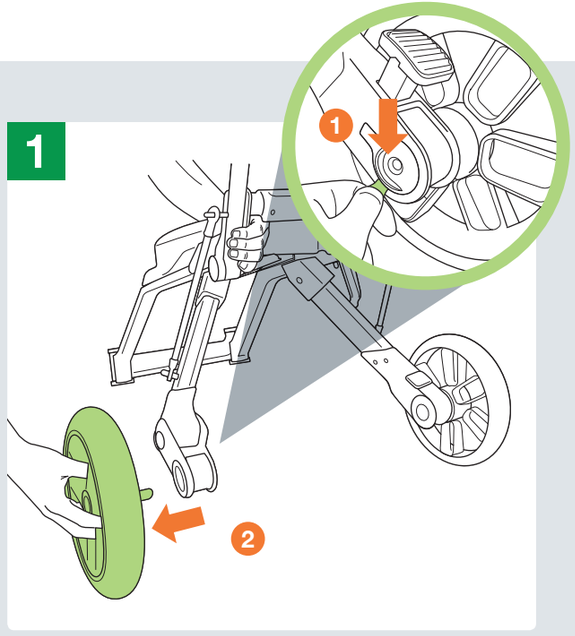
前輪、後輪を軽く引き、はずれないことを確認します。



車輪をはずす

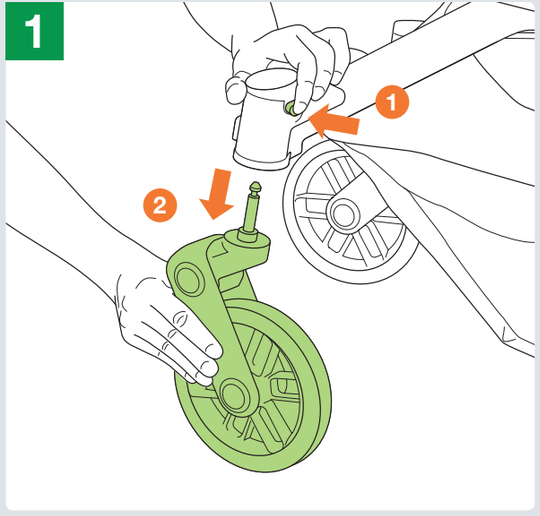
後輪

後輪ロックレバーを押しながらはずします。



前輪

前輪リリースボタンを押しながらはずします。



カーゴバスケットをつける

⚠ 警 告

- カーゴバスケットをお子さまやペットのキャリアとして使用しないでください。

<ストローラー転倒のおそれあり>

- カーゴバスケットに 2kg 以上のものを入れないでください。過度の重量により、危険で不安定な状態になるおそれがあります。

<はさまれによるケガのおそれあり>

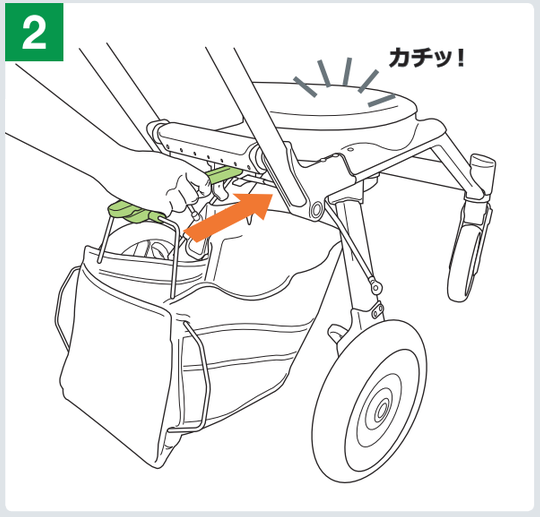
- カーゴバスケットを取り付けたり、取り外すときは、お子さまやご自身の手指や身体をジョイント部分にはさまないように注意してください。

グリップを持ち、グリップに前方ハンドルを、カチッと音がするまで取りつけます。

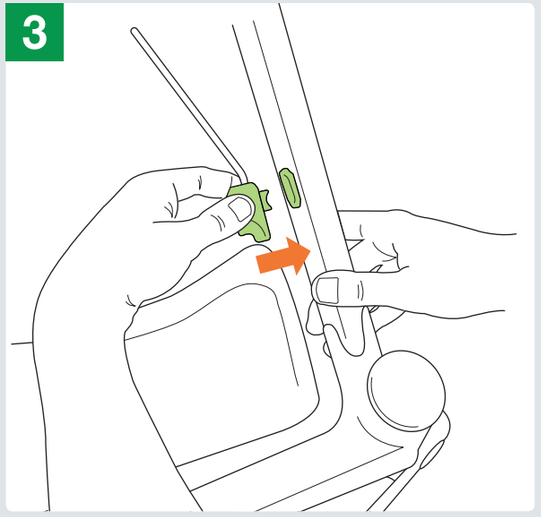
POINT

前輪、後輪を軽く引き、はずれないことを確認します。

グリップを、ストローラーベースの底面の溝に、奥に突きあたり、カチッと音がするまで差しこみます。



フックをカーゴバスケット・フック取りつけ口に取りつけます。



たたむ

⚠ 警 告

＜はさまれによるケガのおそれあり＞

- 本製品をたたんだり広げたりするときは、お子さまやご自身の手指や身体をジョイント部分にはさまないように注意してください。
- 本製品を広げたり、たたむときは、お子さまが近くにいないことを確認してください。

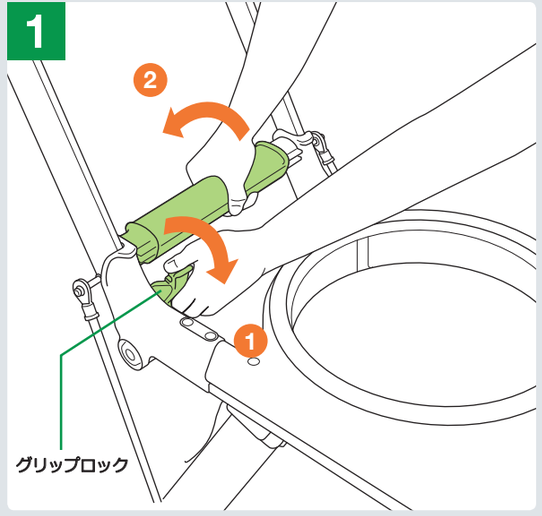
準備する

- ストローラーシートなど、ストローラーベースに取りつけたシートは、はずします。
- カーゴバスケットの中を空にします。

POINT

- カーゴバスケットは、ストローラーベースにつけたまま、たためます。
- たたんで自立させるときは、たたんで自立させる（P.29）をごらんください。

クローズロックレバーをはずし、グリップを図の方向に回し、グリップロックをはずします。

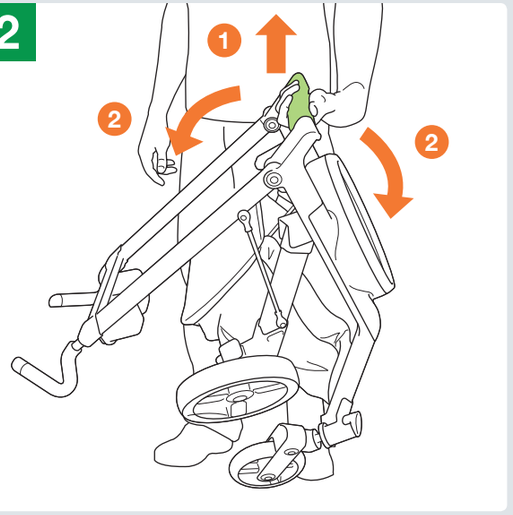


POINT

前輪、後輪を軽く引き、はずれないことを確認します。

グリップを持ってゆっくり持ちあげ、オープンロックレバーがカチッと音がするまでたたみます。

2



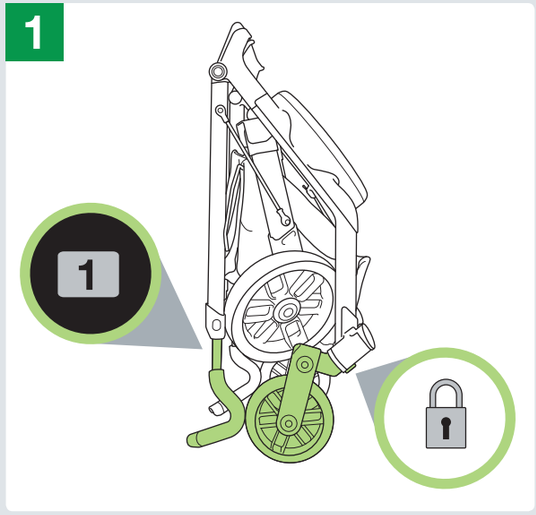
たたんで自立させる

準備する

- ハンドルの長さを、ハンドルのフレームに「1」が表示されるように調整します。
  ► ハンドルの長さを調整する（P.36）
- 前輪の方向をロックします。
  ► 前輪の方向をロックする（P.33）
- ストロラーベースをたたみます。
  ► たたむ（P.26）

前輪とハンドルで支えて自立させます。

1



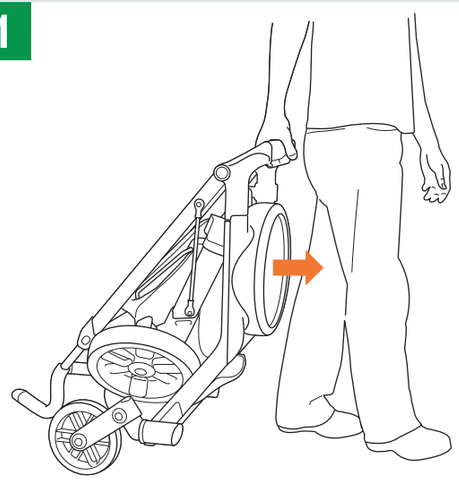
たたんで運ぶ

準備する

- 前輪の方向をロックします。
  ► 前輪の方向をロックする（P.33）
- ストロラーベースをたたみます。
  ► たたむ（P.26）

グリップを持ち、図の方向に運びます。

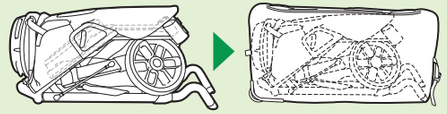
1



たたんでストローラーシートと運ぶ

POINT

別売のストローラートラベルバッグをご使用いただくと、持ち運びに便利です。

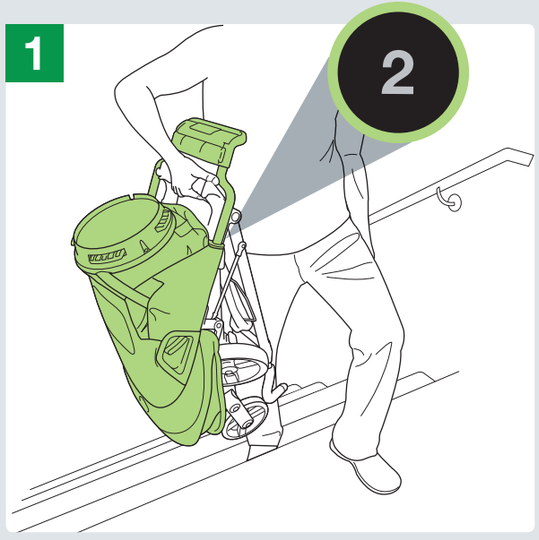


準備する

- 前輪の方向をロックします。
  ► 前輪の方向をロックする（P.33）
- ストロラーベースをたたみます。
  ► たたむ（P.26）
- フットレストの長さを、フットレストのフレームに「2」が表示されるように調整します。
  ► フットレストを調整する（P.56）
- サポートバーをはずします。
  ► サポートバーをつける、はずす（P.44）

ストロラーベースとストローラーシートを図のように重ね、グリップを持ちます。

1



使いかた

⚠ 警 告

<窒息のおそれあり>

- ブラインドのひもやカーテンのタッセルにお子さまの手が届く窓やパティオドアの近くにはストローラーを停めないでください。ひもやタッセルがお子さまの首に絡まり窒息するおそれがあります。

<ストローラー転倒のおそれあり>

- ストローラーには、Orbit Baby社が製造、または特に承認している場合を除き、アクセサリーを取り付けたり、荷物を置いたり吊り下げないでください。アクセサリーや荷物により、ストローラーが不安定になることがあります。
- ボトルトレイに0.5kg以上のものを置かないでください。また、ペットボトルを2本以上置かないでください。
- 本製品は、ランニングやスケート時には使用できません。
- 次のような操作はしないでください。
  - 歩行速度（時速3～4km）以上での走行
  - 前輪あるいは後輪のみでの走行
  - ジョギング、マラソン、インラインスケート、スケートしながらの操作
  - 自転車、バイク、車での牽引
  - 急発進、急停止
- タイヤのスポーク部分に傘などをはさまないよう注意してください。
- 車道や混雑した場所でストローラーを押すときはまわりに注意してください。

<ストローラーが暴走するおそれあり>

- 不整地や坂道では注意してストローラーを押してください。

前輪の方向をロックする

⚠ 警 告

<ストローラーが暴走するおそれあり>

- 不整地でストローラーを押すときは、常に前輪方向ロックを使用してください。

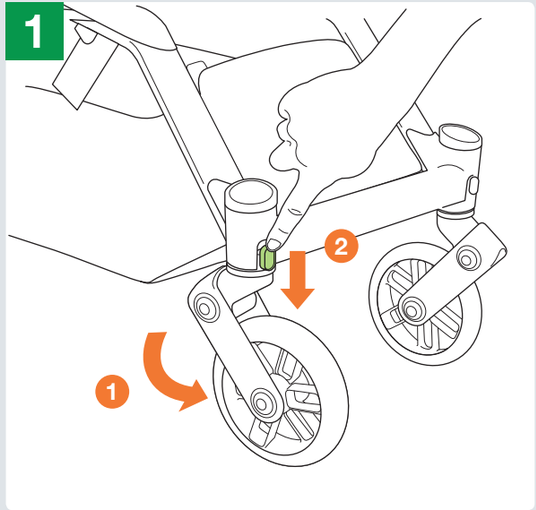
⚠ 注 意

- 前輪方向ロックボタンを押すときに、指や爪のケガに注意してください。

POINT

- 前輪方向ロックボタンは、前輪を直進方向に固定するボタンです。前輪にブレーキをかけるボタンではありません。
- 前輪方向ロックボタンは、左右とも同様に設定してください。
- 前輪方向ロックボタンは、簡単にはずれないよう固く設定されています。

前輪を図のように直進方向に向け、左右の前輪方向ロックボタンを押しさげます。



後輪にブレーキをかける

⚠ 警 告

<ストローラー転倒のおそれあり>

- ストローラーシート、バシネットにお子さまを乗せる際や、ストローラーシート、バシネットからお子さまを降ろす前に、必ずブレーキをかけてください。
- 走行中にブレーキを操作しないでください。

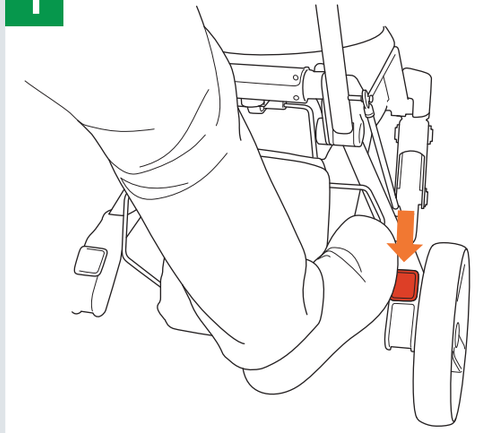
<ストローラーが暴走するおそれあり>

- ストローラーを停止するときは、必ずブレーキをしてください。
- ブレーキをしていないときは、常にハンドルに手をおいていてください。
- ブレーキをした状態であっても、丘の上や傾斜面にストローラーを無人で放置しないでください。

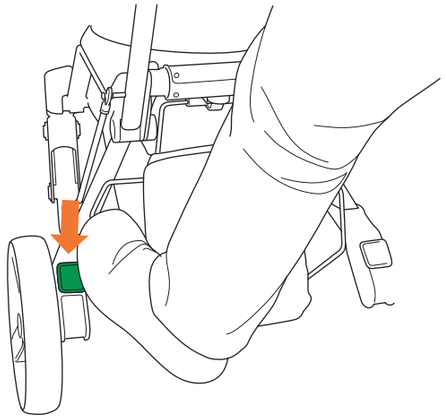
右側のブレーキペダルを踏むと、後輪にブレーキがかかります。

左側のブレーキ解除ペダルを踏むと、後輪のブレーキが解除されます。

1



2



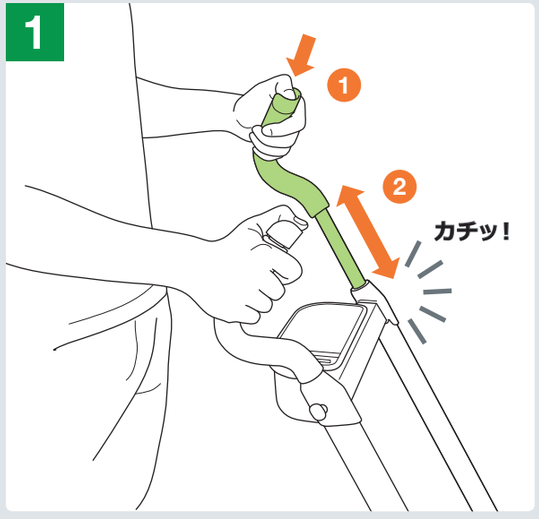
ハンドルの長さを調整する

ハンドル調整ボタンを押しながら、カチッと音がする場所で長さを調整します。

POINT

長さは2段階に調整できます。

1



カーゴバスケットを使う

警 告

- カーゴバスケットをお子さまやペットのキャリアとして使用しないでください。

<ストローラー転倒のおそれあり>

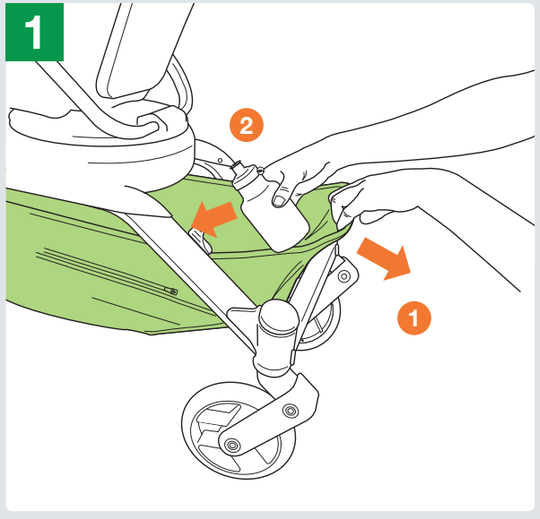
- カーゴバスケットに 2kg 以上のものを入れないでください。過度の重量により、危険で不安定な状態になるおそれがあります。

前側面を引き、内部に荷物を収納します。

POINT

後側面からも同様に操作できます。

1



ストローラーシート セットアップ

⚠ 警 告

- メーカーによって供給、承認された交換部品のみを使用してください。
- 本取扱説明書で許可されている場合を除き、部品を取り外した状態で本製品を使用しないでください。

＜ストローラー転倒のおそれあり＞

- お子さまを乗せた状態で、部品、アクセサリーの着脱を行わないでください。
- 部品、アクセサリーの着脱は、周りにお子さまや人がいない平らな場所で行ってください。
- ストローラーシートを調整したり、取り付ける際は、手指や身体を可動部品やストローラーベースにはさまないように注意してください。

ストローラーベースにつける

⚠ 警 告

- ストローラーシートはフォールディングポジションでは使用しないでください。

＜はさまれによるケガのおそれあり＞

- お子さまの足がはさまれるのを避けるために、シートを後ろ向きに回転または取り付ける前に、フットレストを「1」の位置に調整してください。

＜落下・転落のおそれあり＞

- お子さまを乗せる前に、ストローラーシート、バシネットをスマートハブにしっかり取り付けてください。使用時は使用位置に確実にロックをしてください。
- シートを回転または連結解除するときは、必ず両方のリリースレバーを握って行ってください。
- ストローラーシートは単独で使用しないでください。
- ストローラーシートは、独立型の製品ではありません。ストローラーシートはストローラーベースに取り付けないと安定しません。

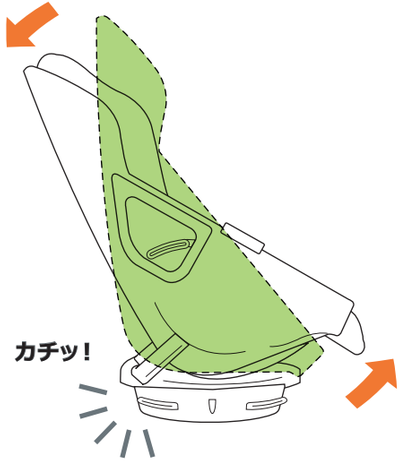
フォールディングポジションを解除する

POINT

- 開梱したとき、シートは固定されていません。この状態をフォールディングポジションと呼びます。使う前にフォールディングポジションを解除し、シートがリクライニングした状態で固定します。
- ストローラーシートがフォールディングポジションにある状態でリリースレバーを引かないでください。ストローラーシートが破損するおそれがあります。

水平な場所に置き、シートをカチッと音がするまで傾けます。

1



つける

両側のリリースレバーを握りながら、ストローラーベースに乗せ、リリースレバーを離し、シートが前向きになり、カチッと音がするまで回転します。

1

POINT

- リリースレバーを握ったまま回転すると固定されません。
- ストローラーシートを軽く持ちあげ、はずれないことを確認します。

サンシェイドをつける、はずす

⚠ 警 告

＜落下・転落のおそれあり＞

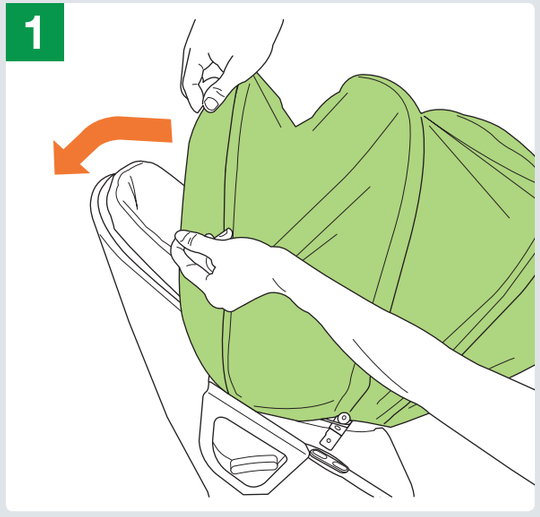
- ボトルトレイ、サポートバー、サンシェイドやスナックトレイをつかんで、ストローラーベースやストローラーシートを持ち上げたり、持ち運んだりしないでください。

＜破損のおそれあり＞

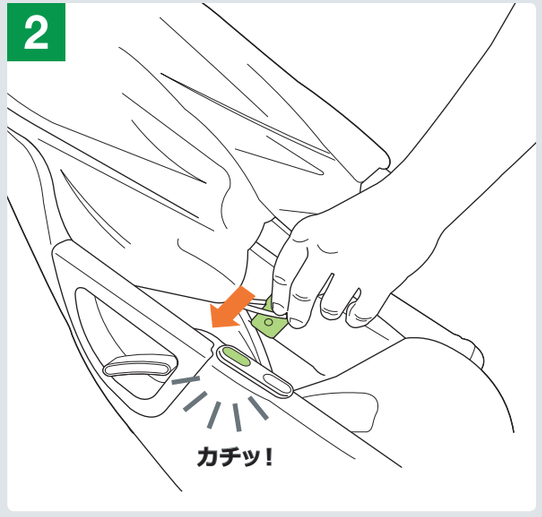
- サンシェイドの上に物を置かないでください。物の重みでサンシェイドがつぶれることがあります。

つける

ストローラーシートに置き、背もたれにかけます。

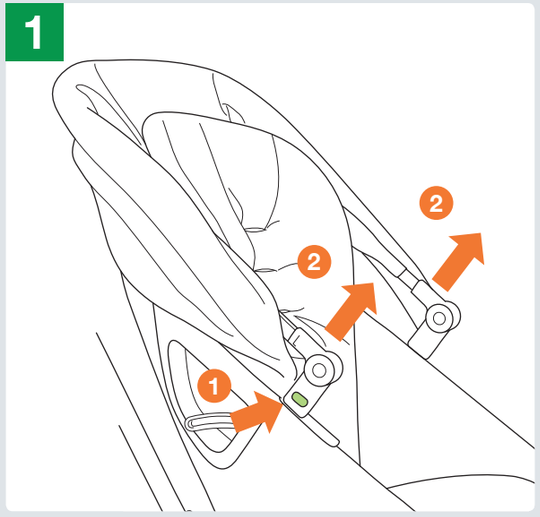


ストローラーシートの両側に、カチッと音がするまでつけます。



はずす

両側の取りはずしボタンを押しながら、はずします。



サポートバーをつける、はずす

⚠ 警 告

＜落下・転落のおそれあり＞

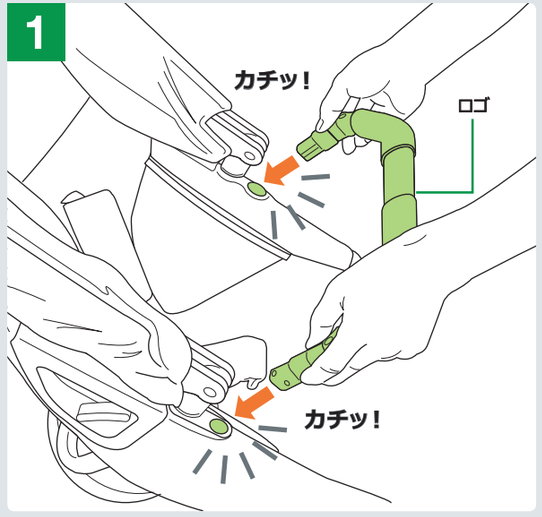
- ボトルトレイ、サポートバー、サンシェイドやスナックトレイをつかんで、ストローラーベースやストローラーシートを持ち上げたり、持ち運んだりしないでください。

POINT

お子さまを乗せるときは、必ずつけてください。

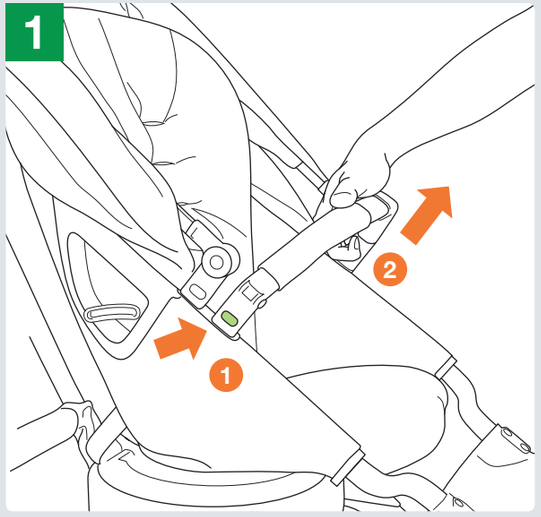
つける

中央の「orbitbaby」のロゴが正常に読める向きで、ストローラーシートの両側に、カチッと音がするまでつけます。



はずす

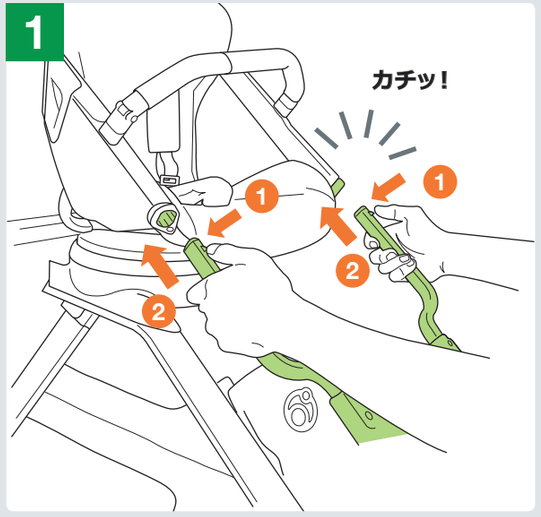
両側の取りはずしボタンを押しながら、はずします。



フットレストをつける、はずす

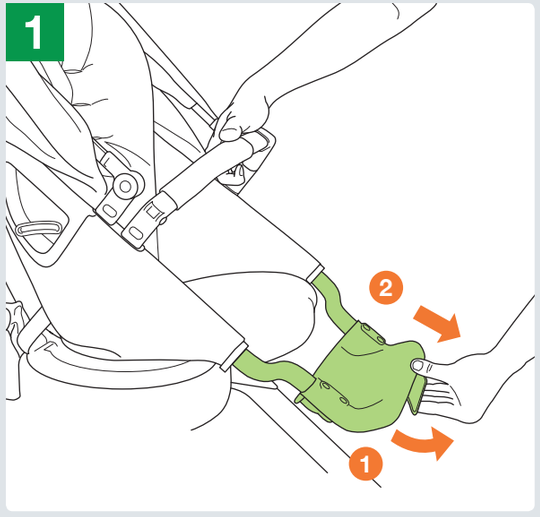
つける

両側の取りつけボタンを押しながら、カチッと音がするまでつけます。



はずす

フットレスト調整レバーを引きながらはずします。



スナックトレイをつける、はずす

⚠ 警 告

- スナックトレイに 0.5kg 以上のものを置かないでください。

<落下・転落のおそれあり>

- ボトルトレイ、サポートバー、サンシェイドやスナックトレイをつかんで、ストローラーベースやストローラーシートを持ち上げたり、持ち運んだりしないでください。
- お子さまをスナックトレイに上げたり、座らせたりしないでください。

<はさまれによるケガのおそれあり>

- スナックトレイを取り付けるときは、特にお子さまの手指をはさまないよう注意してください。

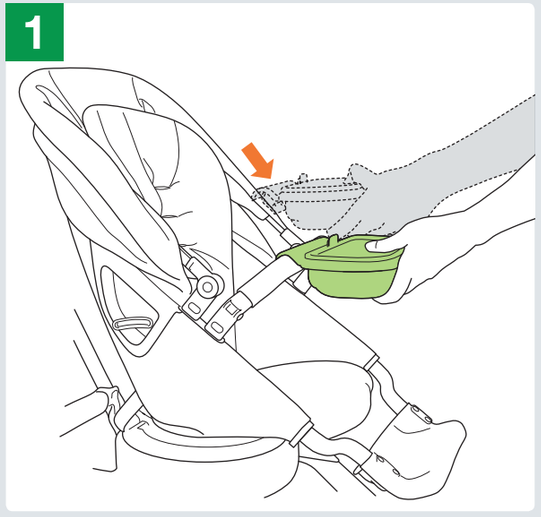
<ヤケドのおそれあり>

- ボトルトレイまたはスナックトレイには、絶対に熱い液体が入ったものや、熱い液体を入れないでください。熱い液体がこぼれ、お子さまやご自身がヤケドするおそれがあります。

サポートバーにつけます。

POINT

スナックトレイのくぼみと、サポートバーの突起がかみ合うように、しっかりとつけます。



シートクッションをはずす

⚠ 警 告

<落下・転落のおそれあり>

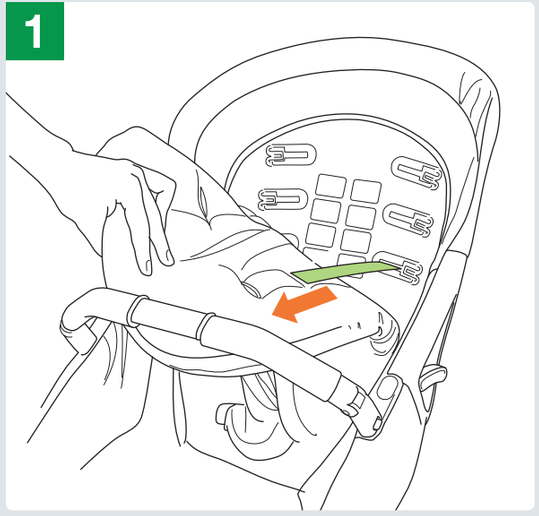
- シートクッションは正しく装着してください。

準備する

- サンシェイドをはずします。
  ► 前輪の方向をロックする (P.33)

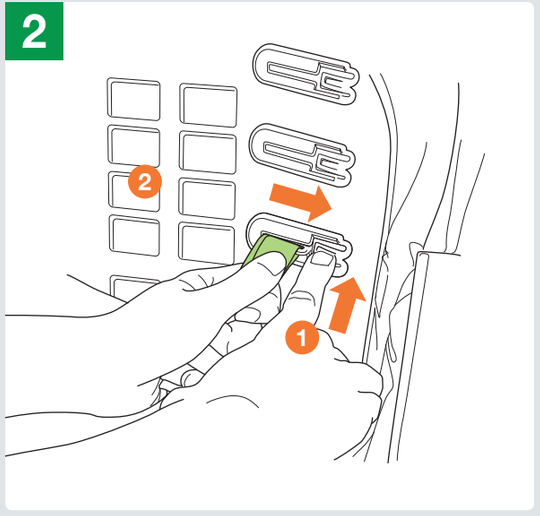
1

めくります。



2

図の部分の突起を押しながら、肩ベルトを抜きます。

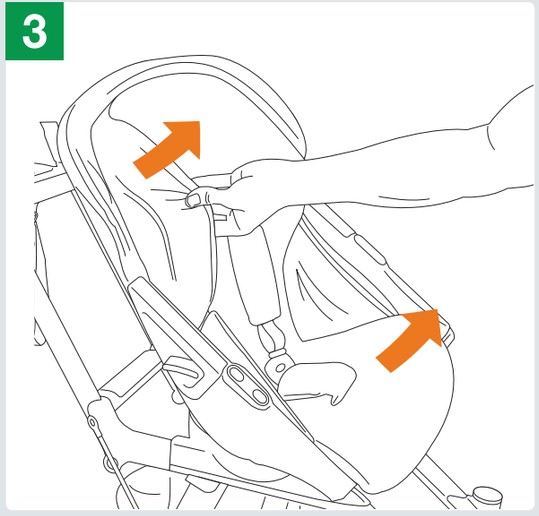


POINT

突起を押すとき、爪を傷つけないように注意します。

3

はずします。



しまう

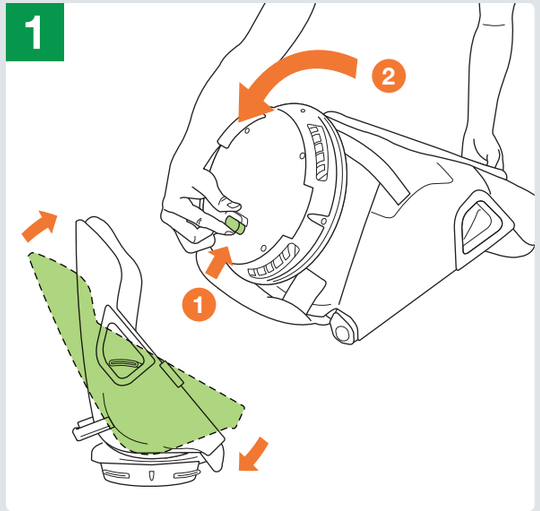
⚠ 警 告

- ストローラーシートはフォールディングポジションでは使用しないでください。

POINT

- しまうとき、シートは固定されていません。この状態をフォールディングポジションと呼びます。使う前にフォールディングポジションを解除し、シートがリクライニングした状態で固定します。
► ストローラーベースにつける (P.72)
- ストローラーシートがフォールディングポジションにある状態でリリースレバーを引かないでください。ストローラーシートが破損するおそれがあります。

リクライニング調整レバーを図の方向に押しながら、シートを図の方向に倒します。



使いかた

⚠ 警 告

- 自動車ではストローラーシート、バシネットを使用しないでください。
- ストローラーシートを使用できるお子さまの最大身長は101cmです。
- 本製品の使用中は、お子さまから常に目を離さないでください。
- お子さまを絶対にひとりにしないでください。
- お子さまを本製品で長時間眠らせないでください。本製品はベビーベッドではありません。

<窒息のおそれあり>

- お子さまの首に巻きつく可能性があるコード、ストラップ等を、ストローラーシートの中や近くに置かないでください。
- マットレス、枕、布団、毛布、ヘッドパッド等を追加して使用しないでください。
- ストローラーシートをベッド、ソファ等の柔らかい表面に置かないでください。ストローラーシートが倒れるなどしてお子さまが窒息するおそれがあります。

お子さまを乗せる

⚠ 警 告

- ひとつのシートに同時に複数のお子さまを座らせないでください。

＜落下・転落のおそれあり＞

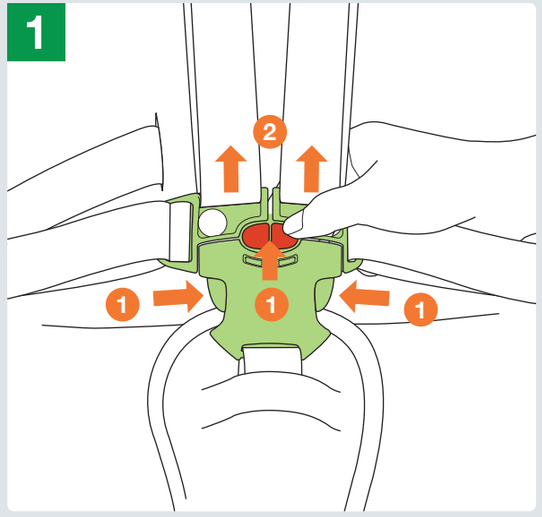
- お子さまを保護するために、安全ベルトは常に使用してください。
- お子さまを乗せる前に、ストローラーシート、バシネットをスマートハブにしっかり取り付けてください。使用時は使用位置に確実にロックをしてください。
- お子さまを乗せたままストローラーを持ち上げたり、持ち運んだりしないでください。
- お子さまを乗せたままストローラーシートを持ち上げたり、持ち運んだりしないでください。
- お子さまをストローラーに乗せたまま、階段やエスカレーターを使用しないでください。
- お子さまを補助なしで、ストローラーシートに上り下りさせないでください。
- お子さまが動くとストローラーシートがずれることがあります。ストローラーシートをテーブルや棚など高い場所の端近くに置かないでください。

準備する

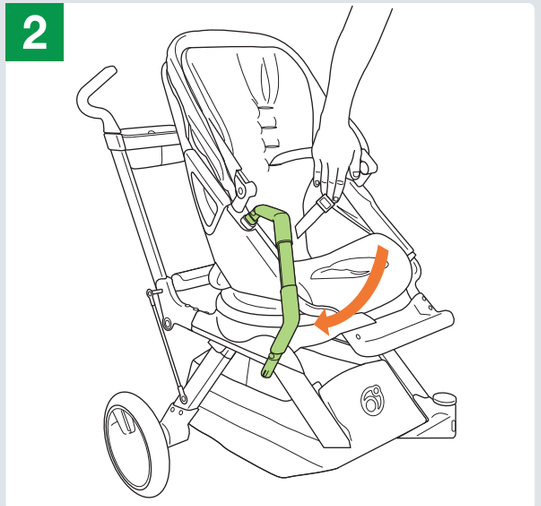
- スナックトレイをはずします。
  ► スナックトレイをつける、はずす（P.47）

お子さまを乗せる

バックルの赤いボタンと側面のボタンを同時に押し、両方のベルトのフックをはずします。

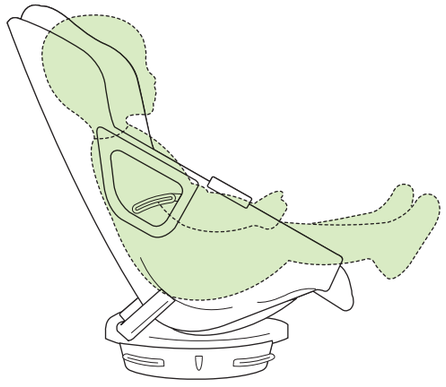


サポートバーをはずします。
サポートバーをつける、はずす（P.44）



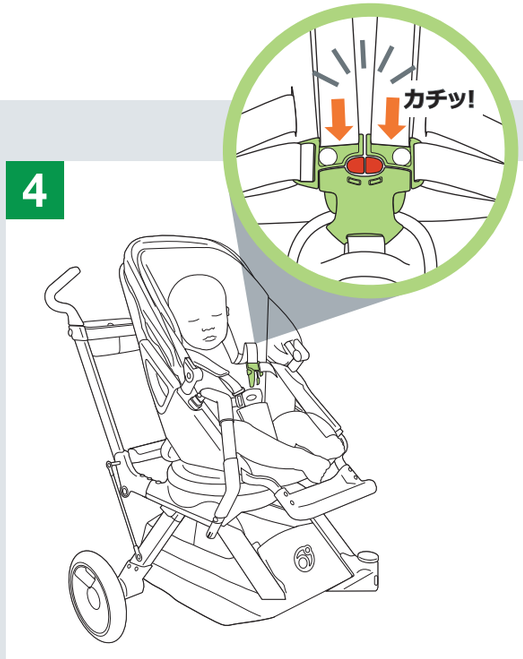
3

お子さまを乗せます。



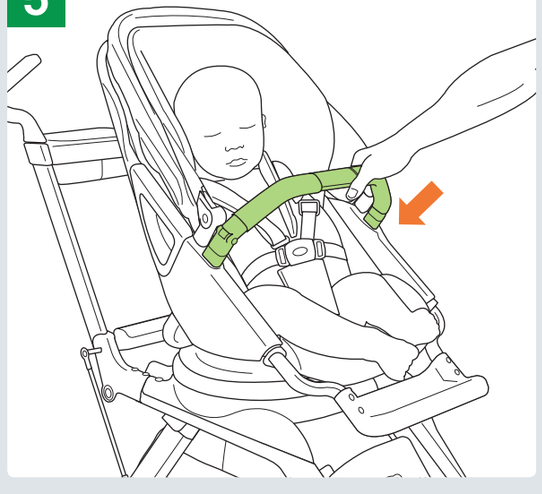
4

お子さまに安全ベルトをかけ、バックルに両方のベルトのフックを、カチッと音がするまでつけます。



5

サポートバーをつけます。
サポートバーをつける、はずす (P.44)



POINT

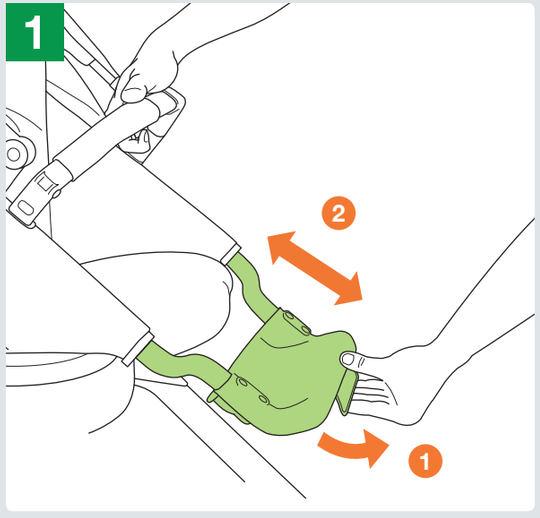
ベルト、サポートバーを軽く引き、はずれないことを確認します。

フットレストを調整する

フットレスト調整レバーを引きながら、カチッと音がする場所に調整します。

POINT

長さは2段階に調整できます。



安全ベルトの長さを調整する

警 告

<落下・転落のおそれあり>

- お子さまを保護するために、安全ベルトは常に使用してください。

<窒息のおそれあり>

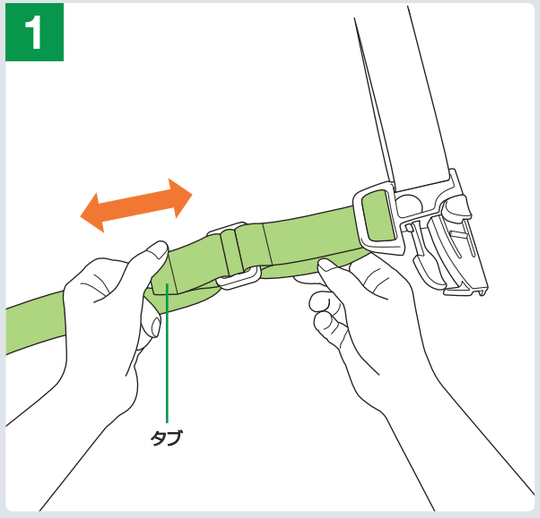
- 安全ベルトは常に正しく調整して使用してください。安全ベルトが緩んでいたり、バックルが外れていると、安全ベルトでお子さまの首が締まり窒息するおそれがあります。
- 安全ベルトをしない状態でお子さまをストローラーシートに放置しないでください。安全ベルトでお子さまの首が締まり窒息するおそれがあります。

POINT

タブをバックル方向に移動すると、ベルトが長くなります。
タブをバックルの逆方向に移動すると、ベルトが短くなります。

腰ベルト

タブを移動して長さを調整します。



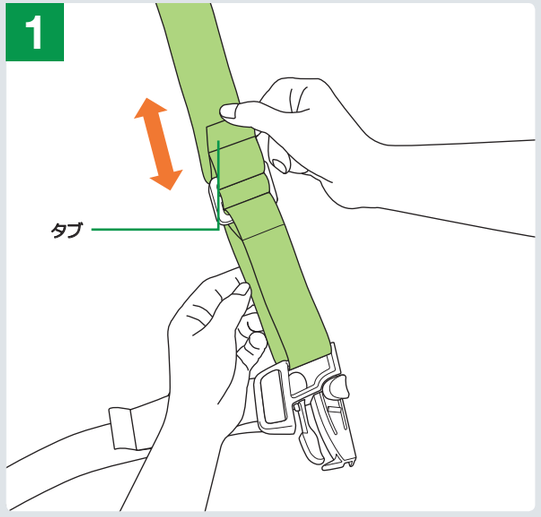
肩ベルト

タブを移動して長さを調整します。

POINT

肩ベルトカバーをはずした図です。

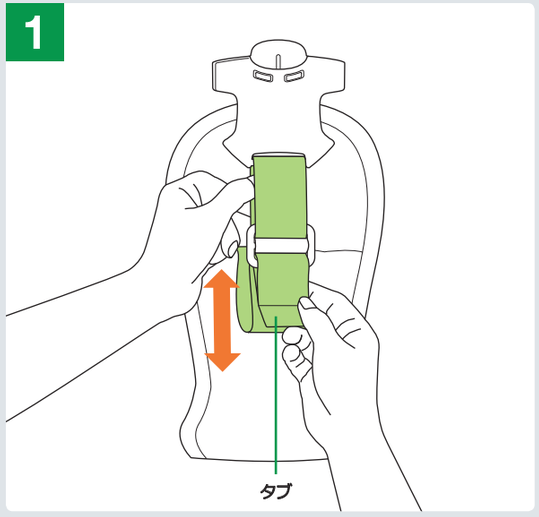
1



股ベルト

タブを移動して長さを調整します。

1



肩ベルトの位置を調整する

警 告

<落下・転落のおそれあり>

- お子さまを保護するために、安全ベルトは常に使用してください。

<窒息のおそれあり>

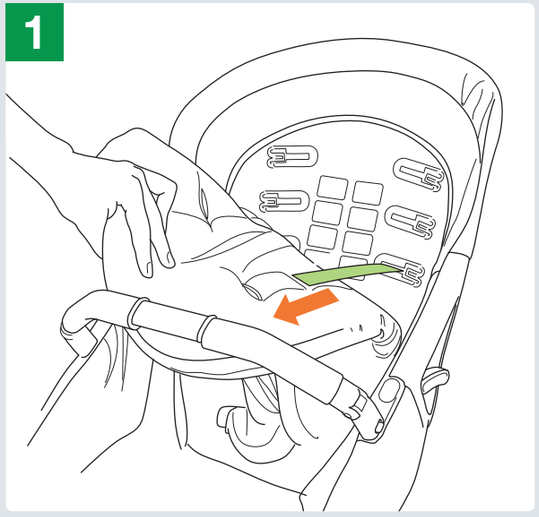
- 安全ベルトは常に正しく調整して使用してください。安全ベルトが緩んでいたり、バックルが外れていると、安全ベルトでお子さまの首が締まり窒息するおそれがあります。
- 安全ベルトをしない状態でお子さまをストローラーシートに放置しないでください。安全ベルトでお子さまの首が締まり窒息するおそれがあります。

準備する

- お子さまが座っていない状態で作業します。

シートクッションをめくります。

1

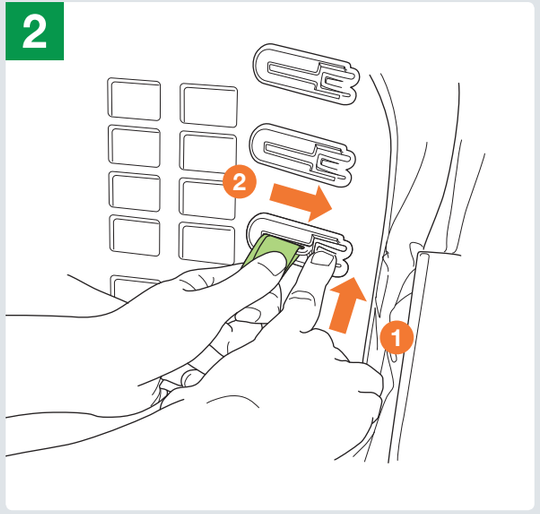


図の部分の突起を押しながら、肩ベルトを抜きます。

POINT

突起を押すとき、爪を傷つけないように注意します。

2

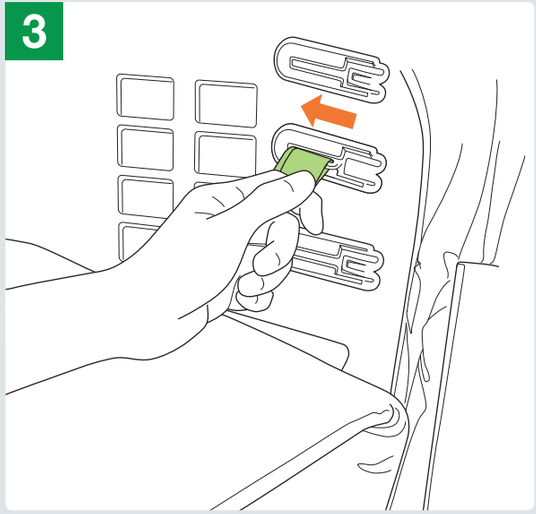


肩ベルトをシートクッションから抜きます。肩ベルトをシートクッションの適切な穴に通し、シートの穴につけ、シートクッションを元に戻します。

POINT

両方の肩ベルトを、同じ位置に調整します。

3



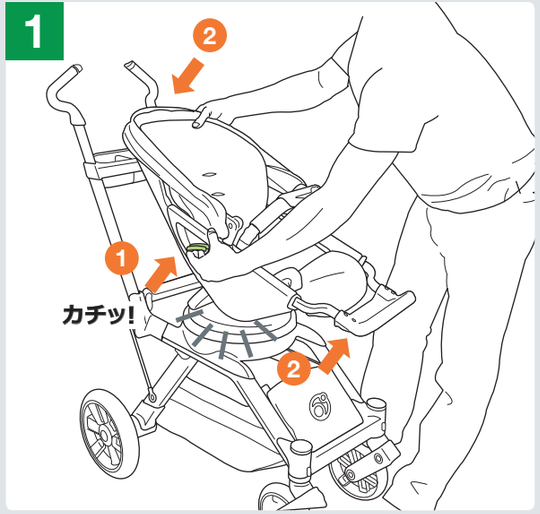
リクライニングする

両側のリリースレバーを握りながら、カチッと音がする場所でリクライニングします。

POINT

角度は3段階に調整できます。

1



回転する

⚠ 警 告

<ストローラーが暴走するおそれあり>

- ストローラーシート、バシネットは、ストローラーを動かす前に所定の位置に必ずロックしてください。
- ストローラーが動いているときは、ストローラーシート、バシネットを回転させないでください。

<はさまれによるケガのおそれあり>

- お子さまの足がはさまれるのを避けるために、シートを後ろ向きに回転または取り付ける前に、フットレストを「1」の位置に調整してください。

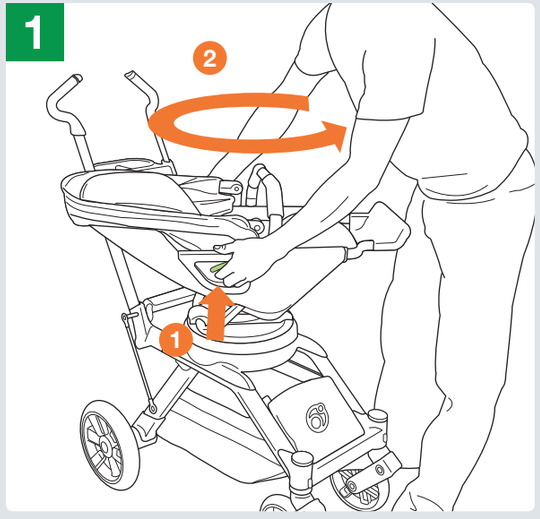
準備する

- フットレストの長さを、フットレストのフレームに「1」が表示されるように調整します。
► フットレストを調整する (P.56)

両側のリリースレバーを握り、ロックを外します。リリースレバーを離し、シートが前向き、または後ろ向きになり、カチッと音がするまで回転します。

POINT

横向きではロックできません。



サンシェイドを使う

⚠ 警 告

<落下・転落のおそれあり>

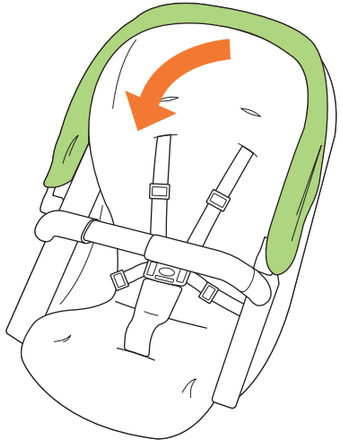
- ボトルトレイ、サポートバー、サンシェイドやスナックトレイをつかんで、ストローラーベースやストローラーシートを持ち上げたり、持ち運んだりしないでください。

<破損のおそれあり>

- サンシェイドの上に物を置かないでください。物の重みでサンシェイドがつぶれることがあります。

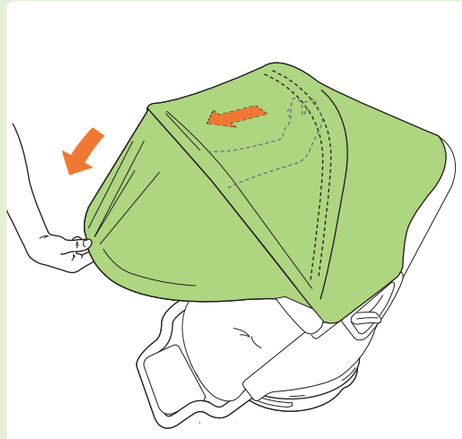
引きだします。

1



POINT

3段階に調整できます。



スナックトレイを使う

⚠ 警 告

- スナックトレイに 0.5kg 以上のものを置かないでください。

<落下・転落のおそれあり>

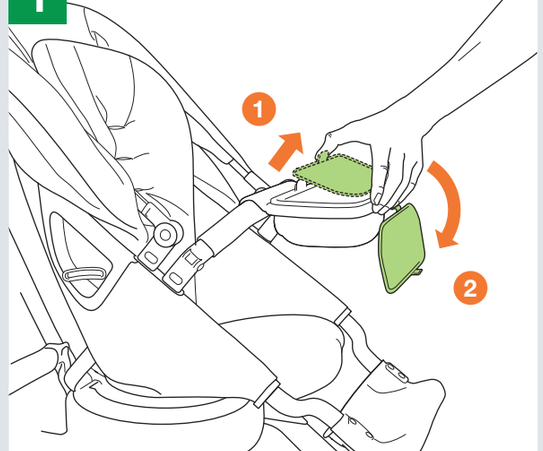
- ボトルトレイ、サポートバー、サンシェイドやスナックトレイをつかんで、ストローラーベースやストローラーシートを持ち上げたり、持ち運んだりしないでください。
- お子さまをスナックトレイに上げたり、座らせたりしないでください。
- <はさまれによるケガのおそれあり>
- スナックトレイを取り付けるときは、特にお子さまの手指をはさまないよう注意してください。

<ヤケドのおそれあり>

- ボトルトレイまたはスナックトレイには、絶対に熱い液体が入ったものや、熱い液体を入れないでください。熱い液体がこぼれ、お子さまやご自身がヤケドするおそれがあります。

開閉タブを押して、フタを開けます。

1



レインカバーを使う

⚠ 警 告

- 気温が高いときや晴天時は、レインカバーを使用しないでください。

＜窒息のおそれあり＞

- レインカバーはたるみのないように正しく確実に取り付けてください。

＜ストローラー転倒のおそれあり＞

- 雷や台風、強風など悪天候のなかで本製品を使用しないでください。とくに強風時にレインカバーを使用すると風の影響を受けやすくなります。

POINT

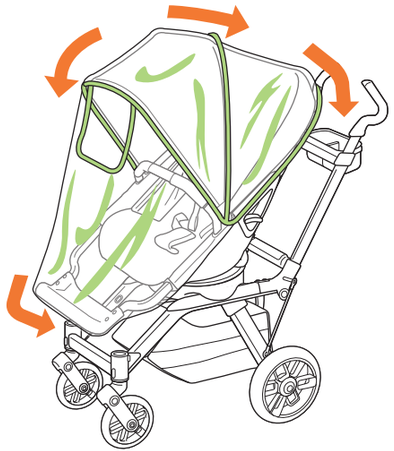
ストローラーシートには「Large」を使用します。

準備する

- サンシェイドを開きます。
  ► サンシェイドを使う（P.63）
- フットレストをつけます。
  ► フットレストをつける、はずす（P.46）

図のようにかけます。

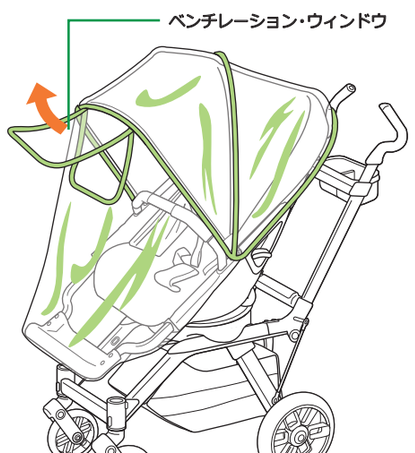
1



ベンチレーションウィンドウを開く

ベンチレーション・ウィンドウを開きます。

1



モスキートネットを使う

POINT

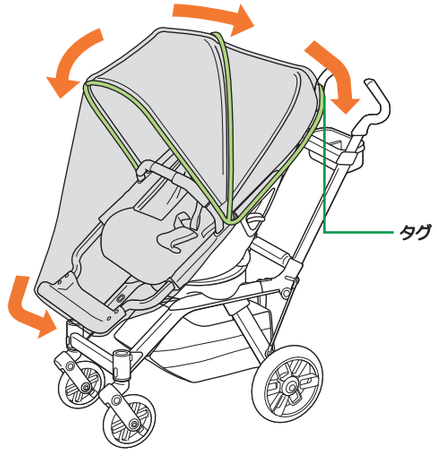
ストローラーシートには「Large」を使用します。

準備する

- サンシェイドを開きます。
  ► サンシェイドを使う（P.63）
- フットレストをつけます。
  ► フットレストをつける、はずす（P.46）

縁にある「Orbit baby」のタグが、サンシェイド側になるようにかけます。

1



バシネット　セットアップ

⚠ 警 告

- メーカーによって供給、承認された交換部品のみを使用してください。
- 本取扱説明書で許可されている場合を除き、部品を取り外した状態で本製品を使用しないでください。

＜窒息のおそれあり＞

- 開梱後は、ビニール袋、梱包材、外箱をお子さまの手が届かないように確実に廃棄してください。
- 取り外したアクセサリーは、お子さまの手の届かない場所で保管してください。

＜ストローラー転倒のおそれあり＞

- お子さまを乗せた状態で、部品、アクセサリーの着脱を行わないでください。
- 部品、アクセサリーの着脱は、周りにお子さまや人がいない平らな場所で行ってください。

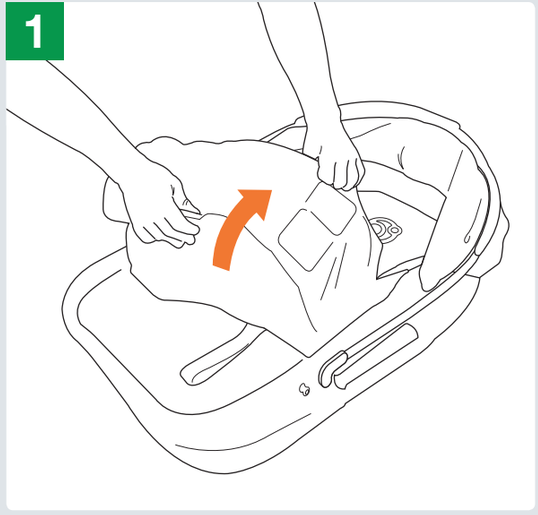
セットアップする

⚠ 警 告

＜はさまれによるケガのおそれあり＞

- 本製品をたたんだり広げたりするときは、お子さまやご自身の手指や身体をジョイント部分にはさまないように注意してください。
- 本製品を広げたり、たたむときは、お子さまが近くにいないことを確認してください。

カバーとシートクッションを持ちあげます。



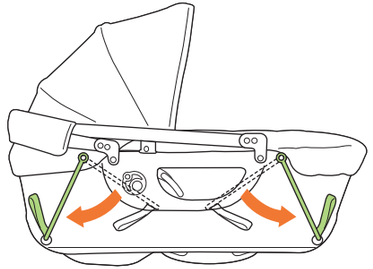
内部固定バー・ループを引き、カチッと音がするまで内部固定バーを広げます。

POINT

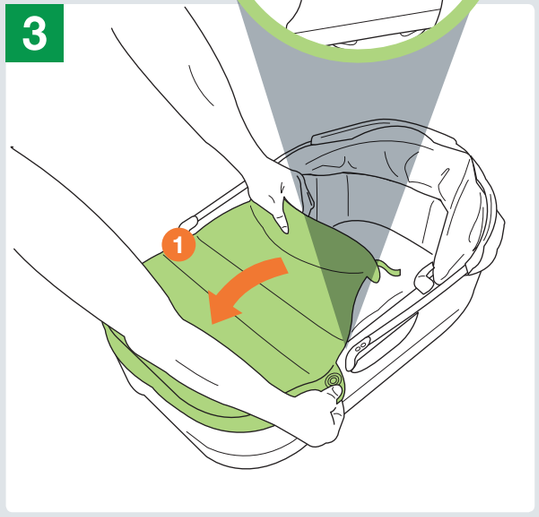
内部固定バーは、安全のため固くセッティングされています。

POINT

前後の内部固定バーが、本体底面のレールの両端に、しっかりかみ合うまで、内部固定バー・ループを強く引きます。



シートクッションを戻し、カバーをかけ、側面と、片側2カ所ずつを留めます。



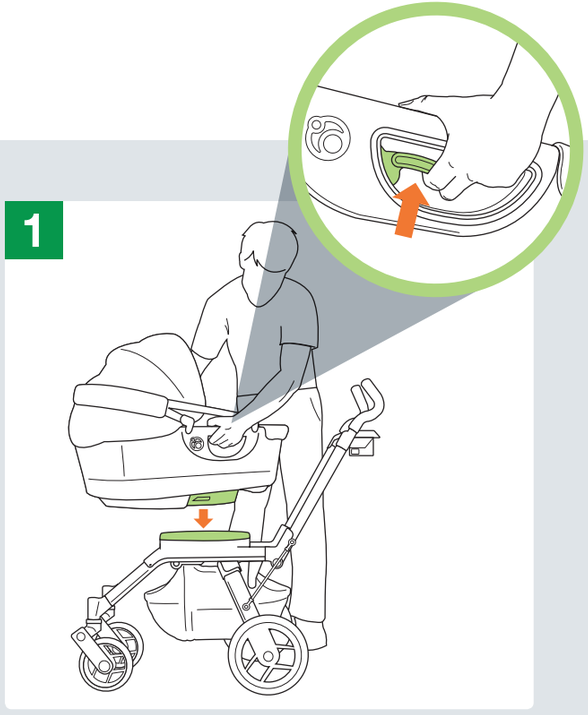
ストローラーベースにつける

⚠ 警 告

<落下・転落のおそれあり>

- お子さまを乗せる前に、ストローラーシート、バシネットをスマートハブにしっかり取り付けてください。使用時は使用位置に確実にロックをしてください。
- シートを回転または連結解除するときは、必ず両方のリリースレバーを握って行ってください。

両側のリリースレバーを握りながら、ストローラーベースに乗せます。



リリースレバーを離し、バシネットが後ろむきになり、カチッと音がするまで回転します。

POINT

- リリースレバーを握ったまま回転すると固定されません。
- バシネットを軽く持ちあげ、はずれないことを確認します。
- バシネットは後ろむきで使います。

たたむ

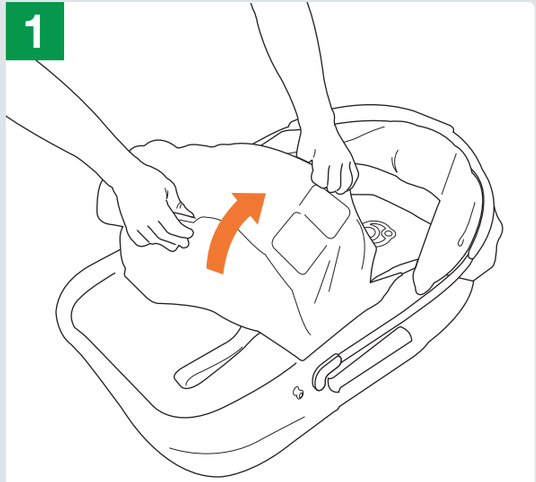
⚠ 警 告

<はさまれによるケガのおそれあり>

- 本製品をたたんだり広げたりするときは、お子さまやご自身の手指や身体をジョイント部分にはさまないように注意してください。
- 本製品を広げたり、たたむときは、お子さまが近くにいないことを確認してください。

カバー、シートクッションを持ちあげます。

1

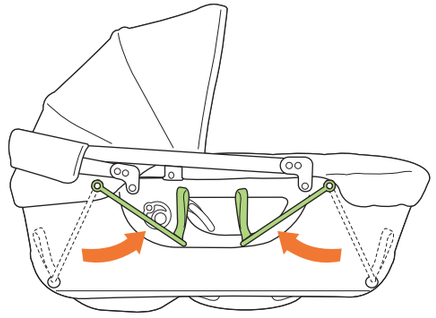


内部固定バー・ループを引いて前後の内部固定バーを解除します。

POINT

内部固定バーは、安全のため固くセッティングされています。

2



使いかた

⚠ 警 告

- バシネットは、まだ寝返りをうてない乳幼児専用です（体重制限：9kg まで）。お子さまを横向きや、うつぶせで寝かせないでください。
- 自動車ではストローラーシート、バシネットを使用しないでください。
- 本製品の使用中は、お子さまから常に目を離さないでください。
- お子さまを絶対にひとりにしないでください。
- お子さまを本製品で長時間眠らせないでください。本製品はベビーベッドではありません。

＜窒息のおそれあり＞

- お子さまの首に巻きつく可能性があるコード、ストラップ等を、ストローラーシートの中や近くに置かないでください。
- マットレス、枕、布団、毛布、ヘッドパッド等を追加して使用しないでください。

お子さまを乗せる

⚠ 警 告

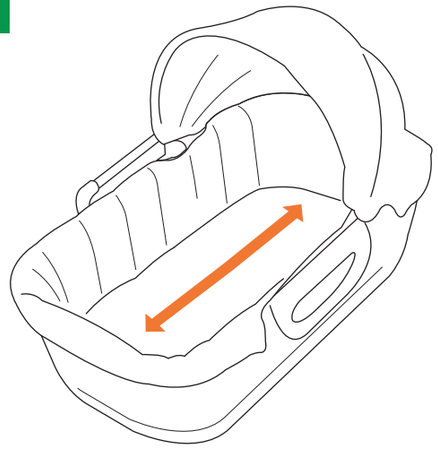
- ひとつのシートに同時に複数のお子さまを座らせないでください。

＜落下・転落のおそれあり＞

- お子さまを保護するために、安全ベルトは常に使用してください。
- お子さまを乗せる前に、ストローラーシート、バシネットをスマートハブにしっかり取り付けてください。使用時は使用位置に確実にロックをしてください。
- お子さまをストローラーに乗せたまま、階段やエスカレーターを使用しないでください。
- お子さまを補助なしで、ストローラーシートに上り下りさせないでください。
- お子さまが動くとストローラーシートがずれることがあります。ストローラーシートをテーブルや棚など高い場所の端近くに置かないでください。

長辺方向にお子さまを寝かせます。

1



サンシェイドを使う

⚠ 警 告

- パパラッチシールドを使用中は、お子さまの様子が見えにくいため、特に様子に注意してください。

＜落下・転落のおそれあり＞

- ボトルトレイ、サポートバー、サンシェイドやスナックトレイをつかんで、ストローラーベースやストローラーシートを持ち上げたり、持ち運んだりしないでください。

＜破損のおそれあり＞

- サンシェイドの上に物を置かないでください。物の重みでサンシェイドがつぶれることがあります。

カチッと音がするまで引きだします。

先端部分に内蔵されているパパラッチシールドを引きだし、本体にかけます。

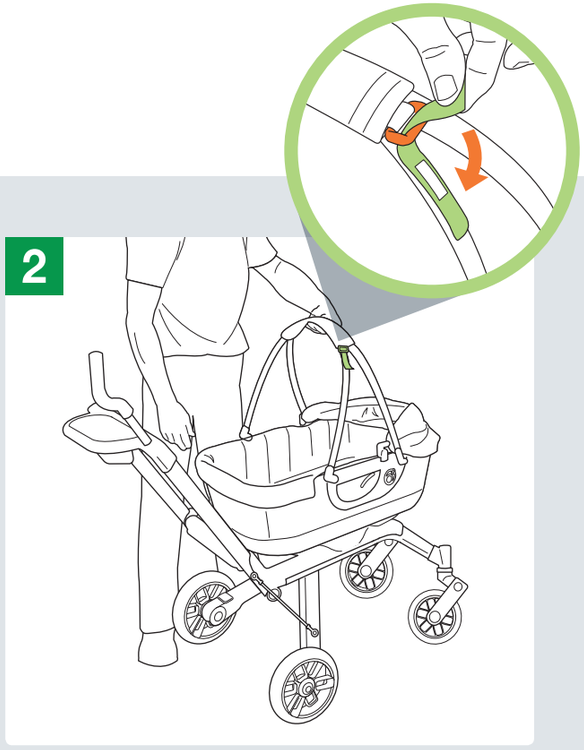
手に持つ

キャリーハンドルを持ちあげます。

POINT

キャリーハンドルを持ちあげると、グリップが移動します。

キャリーハンドルのリングにハンドルタブを通し、着脱テープで留めます。



ストローラーベースからはずし、手に持ちます。
ストローラーベースにつける（P.72）

レインカバーを使う

⚠ 警 告

- 気温が高いときや晴天時は、レインカバーを使用しないでください。

＜窒息のおそれあり＞

- レインカバーはたるみのないように正しく確実に取り付けてください。

＜ストローラー転倒のおそれあり＞

- 雷や台風、強風など悪天候のなかで本製品を使用しないでください。とくに強風時にレインカバーを使用すると風の影響を受けやすくなります。

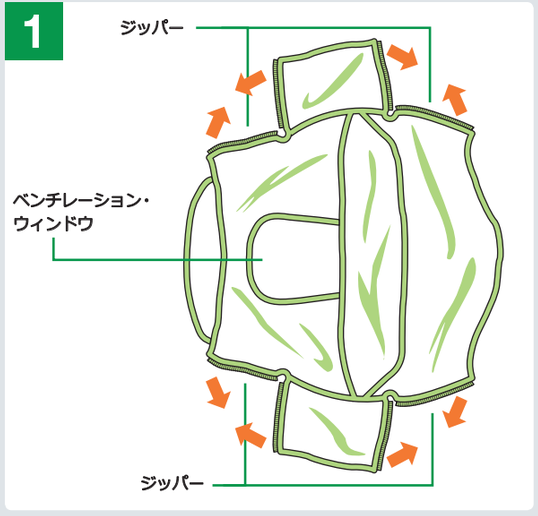
POINT

バシネットには「Small」を使用します。

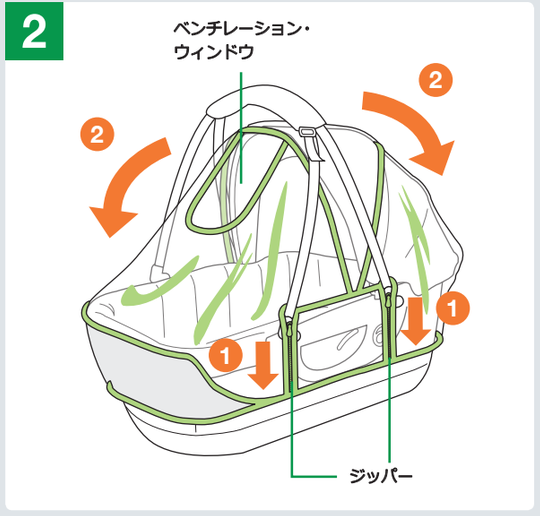
準備する

- サンシェイドを開きます。
  ► サンシェイドを使う（P.63）
- キャリーハンドルを持ちあげます。
  ► 手に持つ（P.80）

片側2カ所ずつのジッパーを開きます。

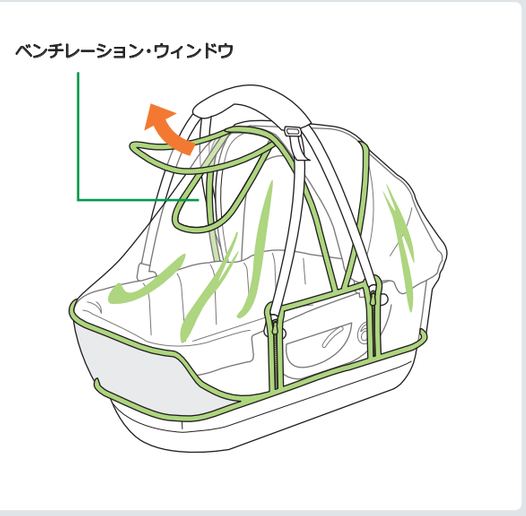


バシネットにかけ、ジッパーを閉じます。



ベンチレーション・ウィンドウを開く

ベンチレーション・ウィンドウを開きます。



モスキートネットを使う

POINT

バシネットには「Small」を使用します。

準備する

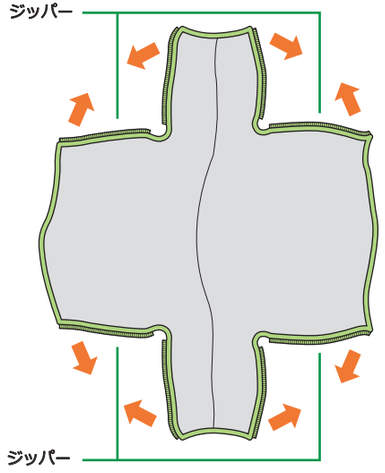
- サンシェイドを開きます。
  ► サンシェイドを使う（P.63）
- キャリーハンドルを持ちあげます。
  ► 手に持つ（P.80）

片側2カ所ずつのジッパーを開きます。

POINT

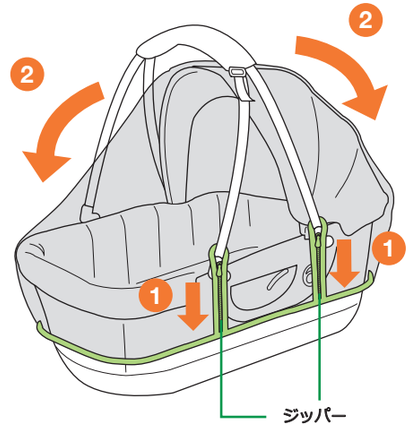
前後はありません。

1



バシネットにかけ、ジッパーを閉じます。

2



点検とお手入れ

故障かな？と思う前に

状　態	原　因	対　策	
ストローラーベースがたためない、動作が固い	異物がはさまっている	本体をいったん開き、各部をチェックし、再度本体をたたんでください	開く (P.19) たたむ (P.26)
	ベルトなどがひっかかっている		
ブレーキがかからない	異物がはさまっている	異物を取りのぞく	
バックルが留められない	衣服やシートなどがはさまっている	異物を取りのぞく	
	安全ベルトが短い	安全ベルトの長さを調整する	安全ベルトの長さを調整する (P.57)
走行に違和感を感じる	後輪タイヤが破損している	後輪タイヤを交換する	お問い合わせ (P.<?>)
	前輪の方向がロックされている	前輪の方向のロックを解除する	前輪の方向をロックする (P.33)
	後輪ブレーキがかかっている	後輪ブレーキを解除する	後輪にブレーキをかける (P.34)
前輪の一部が地面についていない	使用状況の影響、個体差	お子さまの体重や走行する場所により、前輪の一部が地面につかないことがあります	

日常点検のお願い

⚠ 警 告

- 本製品の使用前に、シート、折りたたみ部分、ハンドル、タイヤなど各部がロックされていることを確認してください。
- 使用前に本製品が正しく機能することを確認してください。
- 本製品に一部でも損傷、破損、欠損がある場合には、本製品を使用しないでください。

日常、本製品をお使いになる前に、以下の点検をお願いします。

- 前輪、後輪、折りたたみ部分、フレームなどにゆるみや異常がないか。
- サンシェイド、シートクッション、カーゴバスケットなどが正常に取りつけられているか。
- 後輪ブレーキが正常に動作するか。
- サポートバー、フットレスト、安全ベルトなどの安全装置は正しく機能し、異常がないか。
- 本体を開くときに、フレームの折りたたみ部分でカチッと音がするか。
- 本体を開いた後、ハンドルを持って軽く前後・上下に動かし、本体が折りたたまれないか。

各部のお手入れ

⚠ 警 告

- 有機溶剤、酸・アルカリ性洗剤、熱湯で本製品を清掃しないでください。

POINT

- スマートハブは常に清浄な状態にしておいてください。
- 機能性を保つために、すべての金属部品やプラスチック部品を、物、ゴミ、破片や液体等から保護してください。細かい粒子の砂地などには、ストローラーシートを絶対に置かないでください。

<フレーム>

- 水または40℃以下のお湯で洗い、よくしぼった布またはスポンジで汚れを拭きとり、乾いた布でふきとります。
- 汚れが落ちないときは、水または40℃以下のお湯で薄めた中性洗剤で洗います。

<シート、サンシェイド>

- 水または薄めた中性洗剤でぬらし、よくしぼった布またはスポンジで、軽くたたくようにふきます。
- 水にぬらしてよくしぼった布で洗剤をふきとり、乾燥させます。

<シートクッション、肩ベルトカバー>

- 洗濯表示にしたがって洗います。
- 蛍光漂白剤入りの洗剤は使用しないでください。乾燥機は使用できません。形を整えて干してください。

<前輪・後輪>

- 溝のゴミはブラシなどで落とします。
- ホイールなどは、市販のエアダスターや綿棒などでクリーニングします。

保管と廃棄

⚠ 警 告

<破損のおそれあり>

- お子さまの手の届く場所に保管しないでください。
- 高温多湿な環境をさけて保管してください。
- 屋外に放置したり、濡れたまま放置しないでください。
- 直射日光のあたる場所に保管しないでください。
- 折りたたんだストローラーの上に重量物を載せないでください。

- 本製品は、直射日光、高温多湿な環境を避けて保管してください。
- 本製品を長期間保管するときは、本製品を折りたたみ、安定した場所に保管してください。
- 本製品は、お住まいの各自治体のきまりにしたがって廃棄してください。

スペック

ストローラーベース

重量	7kg
サイズ	高さ 117cm / 奥行き 105～117cm / 幅 61cm（ハンドルポジション2） 高さ 33cm / 奥行き 39cm / 幅 83cm（収納時）

ストローラーシート

重量	4.5kg
サイズ	高さ 30cm / 奥行き 41cm / 幅 71cm（収納時）

バシネット

重量	4.5kg
サイズ	高さ 20cm / 奥行き 65cm / 幅 33cm（シート内寸） 高さ 22cm / 奥行き 77cm / 幅 44cm（収納時）

アフターサービス

お問い合わせ

⚠ 警 告

- 取扱説明書を紛失した場合や、修理が必要なときは、裏表紙に記載の日本正規総代理店　株式会社ダッドウェイまでご連絡ください。
- 本製品は絶対に改造しないでください。お子さまの安全性に影響を与える可能性があります。

修理の依頼、製品についてのご質問や、部品の購入などは、裏表紙に記載のお客さま相談窓口にお問い合わせください。

免責事項

お客さまがOrbit Baby社製品（以下、本製品）を購入し、はじめて使用するときを以て、本取扱説明書（以下、本書）に記載の使用方法を正しく理解した上で、株式会社ダッドウェイ（以下、当社）が提示する以下の規約に合意したものとみなし、お客さま個人の責任において本製品を使用するものとします。

免責事項

- 製品の改良等により、本書の内容が実際の製品と一部異なる場合があります。
- 地震、雷などの自然災害、お客さま、第三者の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社では一切の責任を負いません。
- 本製品および本製品の付属物の使用不能から生じた損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求等について、当社では一切の責任を負いません。
- 本取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社では一切の責任を負いません。
- 当社指定以外の周辺機器および消耗品から生じた損害に関して、当社では一切の責任を負いません。
- お客さまご自身または権限のない第三者が修理・改造を行った場合に生じた損害に関して、当社では一切の責任を負いません。

商標・著作権

日本国内における本製品の名称、意匠、仕様は全てOrbit Baby社の商標です。日本正規総代理店の当社への書面による許可なく本製品及び本製品付属物の名称、意匠、仕様を複製、流用、盗用することを個人的目的及び営利目的を問わず固く禁じます。
本書に記載された内容の著作権は全て日本正規総代理店に帰属します。本書に記載された内容を日本正規総代理店の書面による許可なく転載することを禁じます。

株式会社ダッドウェイ

保証規定

＊本規定はお客さまの法律上の権利を制限するものではございません。

対象

本規定は、Orbit Baby社日本正規総代理店　株式会社ダッドウェイにより輸入された正規品に対して有効です。

保証期間

本製品をお客さまが購入店よりお買い上げいただいた日から起算して2年間を保証の対象期間とします。
保証を受けるためには購入の記録が必要になりますので、購入レシート、保証書は大切に保管してください。

保証内容

お客さまがINSTRUCTION MANUAL、ならびに本書に準じて適正に使用、お手入れしていたにも関わらず、本製品に不良が発生した場合には、保証期間内において無償でのアフターサポートを行います。

修理・交換後の保証期間

修理・交換後の保証期間は、本製品をお買い上げいただいた日から起算して2年間の残りの保証期間とします。

保証の対象外

以下に該当する要件につきましては無償・有償を問わず保証の対象外となります。
お客さまご自身、または、権限の無い第三者が、修理・改造を施した場合。（改造とは本製品の出荷時の仕様と異なった状態を指す）

- フレームの傷などの自然な劣化。
- シート等、布部分の汚れ、破れ、傷、退色。
- 車輪等の自然消耗。
- 品質・機能上は影響がないと認められる音・振動等の感覚的現象。
- 誤ったお手入れ方法による部品の変形、機能不全。
- 使用済みの本製品を譲り受けた場合。
- 株式会社ダッドウェイにより輸入されていない並行輸入店などで本製品を購入した場合。

- 株式会社ダッドウェイにより輸入された信憑が無い場合。
- オークションなどで個人転売によって本製品を購入した場合。
- リサイクルショップなどで中古・新古の本製品を購入された場合。
- 本製品の紛失、盗難の場合。
- 無償修理以外のサービスに係る送料等の諸費用。

有償保証となる場合

以下に該当する要件につきましては、無償の保証期間においても有償での対応となります。

- INSTRUCTION MANUAL、ならびに本書の記載内容を守らないことにより生じた破損や不良。
- 地震、雷などの自然災害、および、お客さま、第三者の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた破損や不良。
- 本製品の自然劣化や正常な使用において生じた消耗、不良。
- 本製品を正常に使用するにおいて問題がないと判断される箇所に生じた破損、消耗、不良。

修理・交換後の差異について

- 本製品の修理・交換に使用する部品は、当初の部品と異なるものとなる場合があります。
- 本製品の修理に必要な部品の在庫がなくなった後は、修理に対応できないことがあります。
- 本製品が製造中止となり交換品の在庫がなくなった後は、他の同等品で対応する場合があります。

保証の適用

- 本保証は日本国内でのみ有効です。
- 本製品の使用開始をもって、本保証規定に同意いただいたものとみなします。

DADWAY®

オービットベビー 日本正規総代理店　株式会社ダッドウェイ
www.orbitbaby.jp
お客さま相談窓口：0120-880188
受付時間：10:00-17:00（土・日・祝日を除く）

DW201503